

安芸高田市の歴史をたどる

中世安芸高田を伝える

郡山城の歴史(四) —毛利輝元時代の郡山城とその終焉—

毛利氏の本拠城・郡山城は毛利輝元の時全山に拡大されましたが、元就が元龜2年(1571年)に亡くなると、それ以降は城主・毛利輝元の代です。現在城跡に残された遺構は、慶長5年(1600年)関ヶ原合戦における毛利氏方の西軍敗北、山口への移封によって廃城となり、さらに江戸時代、元和元年(1615年)の一国一城令で破却された姿とみられます。(写真1・2)

示す史料があり、城内の整備・修築が規模に行われていたことが伺われます。なお、毛利輝元自筆書状(複製)は現在吉田歴史民俗資料館に展示しています。

参考文献

- 『毛利の城と戦略』(平成9年) 成美堂出版
- 『中国の盟主・毛利元就』(平成9年) 日本放送出版協会
- 『安芸郡山城と吉田』展図録(平成8年) 吉田町歴史民俗資料館

天正10年代前半(1582~87年)の書状(写真3)で、輝元は「会所」の建設を秋まで延期し、郡山城麓の堀をさげることや城内の普請(建築土木工事のこと)を優先すること、「大門」を建てることを指示しており、この頃現在も一部に姿を留める本丸跡周辺の石垣が築かれたものと考えられます。またこの頃、城内にあった寺院で、洞春寺(元就菩提寺)、妙久庵(元就正室菩提寺)、妙寿寺(毛利隆元菩提寺)などが「下吉田」(郡山東側城下一帯)へ移転されたことを



写真1 郡山城三の丸跡石垣跡
西の段下の石垣跡。三の丸へ上る階段が造られている。



写真2 郡山城本丸跡西下郭石垣跡
本丸西下には細長い郭がありこの縁辺を囲うような石垣跡が残っている。



写真3 毛利輝元自筆書状(個人蔵)
輝元が側近の二宮就辰に宛てた手紙。郡山城修築の具体的な内容を示す貴重な史料。

編集後記

今年の夏は昨年に比べて、あまり暑くないので物足りないなと思っていたのが悪かったのか、連日暑い日が続き、早く過ぎ去れと祈っています。人の気持ちはうつろいやすいものです。(山中)

この夏、久しぶりにラジオ体操に行っています。さすがにカードは持って行っていませんが、今のところは皆勤賞です。一緒に体操をする小学生たちは、こんがり日焼けした肌。暑さに負けず、元気に泳いだり、遊んだりしていることが伝わってきます。楽しい夏休みをうらやましく思う反面、夏休みのはじめからためていた日記を、天気とできごとを思い出しながら書いていたことを懐かしく思い出します。(戸田)

2年ぶりに海水浴に行くので楽しみです。でも日焼けはしたくないので、日焼け止めを念に塗ろうと思います。(松村)

人輝く・安芸高田

あきたかた 9

SEPTEMBER 2007 No.43

平成19年度安芸高田市成人式

8月15日、高宮町の田園パルッツォで、平成19年度安芸高田市成人式が開催されました。今年度20歳を迎える394人の新成人のうち、268人が参加。記念講演ではオリンピックメダリスト有森裕子さんから「人生は自分で切り開くもの。全力で向かってほしい」と新成人にエールを送られました。



今回の主な内容

まちづくりは対話から始まる

- 一支所別懇談会報告 2-13
- 地域力。坂中地域振興会 14-15
- 市民のコーナー人輝く 18
- 子育てコーナーげんきな親子 20-21
- 市政の動きあきたかたトピックス(庁舎、安全、農業) 24-25
- お役立ち情報 26-31
- 安芸高田市のできごとホットな話題 16-17
- 消防コーナー 19
- 健康コーナー健康 いいカラダ 22-23
- いにしへの安芸高田物語 32

発行編集 安芸高田市 企画課 〒731-0921 広島県安芸高田市吉田町常友1564-2 Tel.(0826)42-5612 Fax.(0826)42-4376 http://www.akitakata.jp/



まちづくりは対話から始まる

支所別懇談会 報告

7月5日から7月19日にわたり、旧町6会場で支所別懇談会を開催しました。市が取り組んでいる事業、抱えている問題を市長の施政方針や主要事業をお伝えしながら、意見交換していくことが目的でした。今回はこの懇談会で行われた意見交換の概要を報告します。

とき	ところ	参加人数
7月5日	八千代会場 フォルテ2階ホール	71人
7月6日	甲田会場 甲田公民館2階大会議室	73人
7月10日	美土里会場 生涯学習センターまなびホール	90人
7月11日	吉田会場 吉田公民館2階ホール	126人
7月17日	向原会場 向原公民館3階講堂	108人
7月19日	高宮会場 田園パラッツオ文化ホール	219人

八千代会場

支所の職員の充実を

福祉とか教育とか、地域に密着したサービスを行うため、支所に職員を配置していただきたいと思っています。



本庁との連携で質の高いサービスを提供したい
【総務部長】 合併前は538人の職員がいましたが、今年度4月1日現在の職員数は480名です。職員数100名の削減までは新規採用を行わないという方針で進めています。合併時期には、5支所で112名の職員を支所に配置していましたが、本年度は81名を配置しています。職員の削減は行財政改革の一番の要で年々削減せざるを得ない状況です。支所と本庁との連携によって市民の皆さんに密着したより質の高いサービスを提供していきたいと考えています。

職員の配置に 地域活動の配慮はあるか



市職員の人事配置には、地域活動の事務局など役割を担う人材を配慮されて配置されていますか。

特別な配慮は行っていない

【総務部長】 地域振興会の事務局などを担う職員を重点に支所に配置することは、現在行っていないですね。職員には市長から、常日ごろから一人ひとりが積極的に地域に関わりを持つようと言われています。また、どの職場においても、地域との関わりを持つよう指導をしています。

ます。

災害に対する危機管理を 教えてください



昨年9月台風13号で、大変な災害が発生しました。このような災害時の危機管理はどのようなお考えをお持ちでしょうか。

ハザードマップを作成しています

【総務部長】 地域振興会の役員さんの協力も得ながら、現在、避難場所など市民の皆さんにとってより身近な情報をお知らせする、ハザードマップを作成しています。年度内の作成になりますが、このことにより危機管理の対応の一つとさせていただきます。

AEDを地域に1施設くらい 設置してはどうか



AEDを、振興会の避難拠点には1台ずつ置いていただけたらいかがでしょうか。

避難場所の見直しに合わせ検討します

【総務部長】 現在、避難場所の見直しを行っています。ある程度市民の皆さんが集まれる場所を指定させていただきたいと思っています。その中にAEDの設置も1つの課題として検討していきたいと考えています。



フォルテのことを教えてください

本年2月に八千代の拠点施設であるフォルテの1階が、株式会社八千代タウン開発から、安芸高田市に譲渡されました。

経過を説明します

【自治振興部長】 フォルテは平成8年の3月に、中小企業事業団から支援を受け設置されました。旧八千代町も大株主として出資をした第3セクター、株式会社八千代タウン開発が経営にあたられました。ところが同じ年の9月に2店舗が撤退をされたのを皮切りに、入店していた店舗が毎年のように撤退をされ、テナント収入だけで運営をしていくことができなくなりました。こうした状況の中、平成10年の3月にはまず裏の駐車場を、八千代町へ3600万円程度で売却され、さらに、16年の3月、この2階を1億7400万円あまりで八千代町へ売却、中小企業事業団への借金の返済と会社の運営資金にあてられました。会社は、施設の売却の資金で赤字を埋めていくという形で経営されていきましたが、このままでは平成19年9月、資金がなくなるという状況に追い込まれることが判明、整理される判断をされました。市も資金があるうちに整理を行うことが、債権者の皆さんにも最善の方法だろうと、共同の歩調をとらせていただきました。本年の2月1日に市がフォルテの1階の部分の譲渡を受けています。そうした中、医療法人医仁会から、デイサービスセンターという話をいただき、5月にオープンされています。施設の2階は社会教育施設のため市の負担が必要ですが、1階の施設は、その介護施設等のテナント料が、施設管理運営費用に充てられています。現在は施設全体を八千代町開発公社に指定管理でお願いしており、これまでどおり公社の職員が常駐し、いろいろなお世話をしていただいています。



児童館の存続や運営が 危なくなっています

八千代町の児童館は、館長の不在などで、存続や運営が危なくなっています。働いていなくても預けられる児童館のほうが、児童クラブより良いとも思います。

効率的に運営するの検討をしています

【福祉保健部長】 児童クラブは就労する家庭を支援するため低学年を預かっています。近年、規制が緩和し、施設に余裕があれば高学年まで受け入れられるようになっていきます。一方、児童館は高学年までが施設に集り、健全な遊びを与えて育成を図る目的をもっています。児童クラブの運営には、県から補助金を得て運営していますが、児童館にはそういった補助金はありません。子育て支援もそれぞれの町の考え方ですすめてきましたが、市として、今後、児童クラブや児童館をより効率的に運営することができるかを、検討を進めているところです。



児童館などが民営化されるのは 本当ですか

市の方針では児童クラブと児童館を一緒にしてNPOなどに民営化しようという動きがあると聞いています。そこを詳しく教えてください。

市営と民営、どちらが効果的か検討中です

【福祉保健部長】 行政がやるか、それとも地域の優れた方をお願いをしたほうが効果的か、行政改革の推進の一環として、児童館と児童クラブの運営もNPO法人にということを検討しています。その検討には、雇用の問題や、施設の運営管理なども含めて検討してい



今後に向け、 どんな取り組みが行われますか

【総務部長】 昨年の水害では多くの問題があったと思います。今後に向け、どのような取り組みをお考えか教えてください。

自主防災組織の設立を支援していきます

【総務部長】 地域の皆さんとともに、自主防災組織の立ち上げを行っていききたいと思います。避難体制のあり方、避難時の対応、情報の共有など、地域の中で安全が保たれる体制を作らせていただけたらと考えています。地域の自主防災の説明には地域へ出向いて協議させていただいています。



災害復旧を 早めにお願ひしたいと思います

【建設部長】 災害の復旧工事、特に、流れた橋を早く復旧させていただきたいと思っています。

県と連携をとりながらすすめていきます

【建設部長】 県も市も現在、急ピッチで災害復旧工事を進めています。橋の工事というのは河川の工事が終わらないと、橋へとりかかれませんが、川の工事を行っていたら、県と連携をとりながら、橋の工事の発注をするよう段取りをしています。



防犯灯の管理はどうなりますか

【建設部長】 防犯灯などを地域の管理でということのような話もあると聞きました。見解を教えてください。

最終調整を行っています

【総務部長】 防犯灯はこの2年間で市内の状況を調べ、実態をまとめてきました。防犯灯の管理費用は、6町で違っていました。そこで、統一基準を作らせてもらって公平な負担をお願いしたいと考えています。



公用車の管理の考えを教えてください

【総務部長】 公用車の保有の状況や、これからの管理の考えを教えてください。

軽自動車や集中管理で経費を抑えていく

【総務部長】 公用車は、台数を減らしていこうと行財政改革の1つの柱にしています。現在、公用車181台中75台が軽自動車です。41%が軽自動車ですが、今年度末のこの割合の目標を45%にしています。軽自動車に代える取り組みを続けて、経費の削減を考えていますし、新庁舎の完成で分散していた事務所が統合されます。その後は管財課で一括集中管理をしたいと考えています。



農地を宅地に簡単にできれば

【産業振興部長】 農地（農業関係の土地）によっては、農業関係の補助金を受けることができます。農地を宅地にするという指定を受けているところもあります。その中で、農業基盤整備をしてきています。2重にも3重にも網がかかっている状況があり、農地の宅地へにできるようにしてもらいたいと思います。

農地に補助金が投入されていると難しい

【産業振興部長】 農地（農業関係の土地）によっては、農業関係の補助金を受けることができます。農地を宅地にするという指定を受けているところもあります。その中で、農業基盤整備をしてきています。2重にも3重にも網がかかっている状況があり、農地の宅地へにできるようにしてもらいたいと思います。

甲田会場



農業の現実を打破するような施策を

【産業振興部長】 認定農業者や集落営農の推進など農業施策に取り組みされていますが、組織を作っても出られる人がいません。この現実を打破するため、行政として市民が納得できるような施策をお願いしたいと思っています。

地域の力のジョイント作りを取り組んでいます

【産業振興部長】 昨年からJAと連携して、集落に向かせてもらって、市の将来の集落営農の形を探ろうと、皆さんといろいろと協議をさせていただいています。そして集落や地域にあったビジョンを、知恵を出し合いながら考え、集落営農の推進に取り組んでいます。今後は農業でも協働活動というのが1つのテーマになると考えています。そういう方向で営農を計画していくとなると、集落なり地域へ、核になる個人や法人のリーダーの育成が必要になってきます。市でもリーダーの育成の取り組みを計画していますし、いろいろな形で農業の持続のできるシステムづくりを提案しますので、まずは話し合いをさせていただきたいと思っています。



転用は、かなりの法的な手続きが必要になってきますが、関係部署と協議を進めながら有効な土地利用を行っていききたいと思います。



住宅地の整備には 上下水の整備が大切です

【建設部長】 住宅の整備ということになると、上下水の整備が重要になると思います。たくさんさんの住宅を建て、人に来てもらって、そして地域が活性化すると思います。

早期の整備は難しい

【建設部長】 予算的な問題で時間がかかろうと思います。そのような中、今後どのような状況になるかは我々も研究させていただきたいと思っています。



災害時には支所の人員の充実や 応援体制を

【建設部長】 災害の際、本庁から支所に1人でも2人でも増やしてもらいたいと思います。

支所の体制を充実させるよう検討中

【総務部長】 災害対応には、支所の体制をもう少し増やす方向で検討しています。現地にあう対応を支所の中で検討し、より良い体制を作り上げたいと考えています。



民泊を全地域に広げられたら

【教育長】 安芸高田ハンドボールカップに出場する選手たちを民泊によって運営していますが、この受け入れを全市域に広げられたいと思っています。

実行委員会をお願いしています

【教育長】 選手の民泊は、ハンドボールへのなじみが大きく左右するとも感じていますが、これからは、全小中学校にハンドボールに親しむ機会を設けることや、住民が参加できる講習会の実現なども考えていきたいと思っています。また、全地域で検討していただくように実行委員会のほうにもお願いしていきたいと思っています。



各イベントの日程が 調整できないか

【自治振興部長】 イベントは実行委員会、このほか農協や商工会のイベントなどが日程を決められるため、日程を調整するというのは困難ではないかと思えます。ただ、開催日などの情報を主催団体が知ることができれば、自主的に調整していただける状況にもなると思えます。市のホームページの行事カレンダーに情報を載せることによって、情報を得ることができるようになります。行事をホームページに載せていくことを検討していきたいと思っています。

市のホームページが活用できるかもしれない

【自治振興部長】 イベントは実行委員会、このほか農協や商工会のイベントなどが日程を決められるため、日程を調整するというのは困難ではないかと思えます。ただ、開催日などの情報を主催団体が知ることができれば、自主的に調整していただける状況にもなると思えます。市のホームページの行事カレンダーに情報を載せることによって、情報を得ることができるようになります。行事をホームページに載せていくことを検討していきたいと思っています。



避難場所の見直しを

【総務部長】 避難場所は一次的な生活ができ、災害情報などが速やかに伝わってくるなどの条件が整っていないと、避難場所とはいえないのではないのでしょうか。

危険箇所は必ずように見直している

【総務部長】 現在、市の指定する避難場所を、新しい基準に基づいて見直しています。土砂災害の危険箇所、浸水被害危険箇所などは原則的に除外するような考え方で調整しています。市からの避難の呼びかけは雨量の状況、また河川の水量の状態などで判断をしますが、やはり早めの自主避難をしていただくのが、一番ではないかと思っています。情報の伝達方法は、現在では有線放送と無線放送、また消防団のパトロールによる避難の呼びかけも併せてしていきたいと考えています。



廃棄物最終処分場建設に 反対します

【市民部長】 吉田町印内地区に産業廃棄物最終処分場建設計画があることを聞きました。その下流域の住民としても反対をしていく予定です。

皆さんと連携をとりながら注視

【市民部長】 印内地区の産業廃棄物最終処分場は、印内の方も反対の意志を示されています。この事業の許可などの窓口になる、県の芸北地域事務所に、地元の意志は伝えてあります。市としては地元の方々と連携をとりながらこの問題を注視していきたいと思っています。



**グラウンドに
トイレと屋根の整備を**
高田原多目的グラウンドのトイレの改修をお願いします。

他の施設や緊急性などをみて判断したい

【教育長】教育委員会で管理する社会体育施設はグラウンドだけで25箇所あります。年々維持管理費が膨らんでいます。市全体の観点に立ちながら、緊急性の高いもの、使用頻度などで判断して、修繕、改修を行って行きたいと考えています。



高田原駐在所の移転を
警察の高田原駐在所を甲立駅前の土地に移転してもらえたらと思います。

安芸高田警察署を通じて要望中

【総務部長】JRの駅前で場所的に良い場所であると思っています。市は皆さんの強い要望を聞き、安芸高田警察署にも強くお願いをさせてもらっています。県も非常に厳しい財政状況にあります。安芸高田警察署では皆さんの活動もご理解をいただいています。引き続き強く要望していきます。



信号機の設置を

甲田支所からの道路と広島三次線の交差点に信号を設置してもらいたいと思います。大きな事故が起こる前にぜひ、対策をとっていただきたいと思います。

引き続き要望中

【総務部長】以前にも要望を受け、警察署に要望をさせてもらっています。信号機の設置は公安委員会が所管していますが、安芸高田警察署からも高い優先順位

美土里会場



県道の改良をお願いします



吉田から島根に抜ける県道の、特に美土里中学校あたりから北市あたりまでの改良工事をお願いします。

一部、歩道の整備に入ります

【建設部長】主要地方道吉田邑南線は、このたび美土里中学校北から上河内付近にかけて歩道整備に向けた準備をすすめています。1200メートル程度整備の予定です。県も建設事業の予算は大幅な削減がされており、新規地区の改良は困難であるという状況ですが、粘り強く要望を続けていきたいと思っています。



市道の草刈は回数ごとの金額を増やして

市道の草刈を、地域をあげて行っていますが、年に3回くらい刈っているところもあります。1平方メートルを刈ると25円補助を受けられる事業を活用していますが、草刈回数が増えるとしても補助額を増やしてもらうことはできないでしょうか。

振興会への補助金も活用いただけたら

【市長】旧美土里町では、1平方メートル当たり25円を出して振興会へ町道の草刈をお願いしていました。少しでも増額をとのことですが、年1回の基準でお願いをしたいと思っています。道路の草刈も旧町それぞれでやり方は違っていますが、他の地域では自分たちが通る道は自分たちで草を刈ろうという取り組みも多くなっ

をつけてもらっています。引き続き要望していきます。



ドライブインカー洗車設備の活用を

何年も使われていないドライブインカー洗車の活用をお願いします。

良い活用をしていただきたい

【自治振興部長】当時、市役所甲田支所周辺を大規模な開発を行った際の整備の一つに、ドライブインカー洗車の設備一式もありました。ミューズの完成などのため使われなくなっています。市でも活用も検討をしていきたいと思いますが、皆さんの取り組みの中へ活用していただくのも一つの方法ではないかと思っています。



アグリフーズのことを心配しています

JA広島北部の会議で、アグリフーズのことを皆さん心配されていました。ぜひ、心配を払拭してもらえよう話を聞かせてもらいたいと思います。

安芸高田市の産業振興の大きな事業です

【市長】アグリフーズは市と農協と広島駅弁の3社が出資して会社を作っています。創業してまだ1年たっていないですが、順調に当初の目的どおりに進んでいると思います。農協がアグリに貸し付けた資金は、第三セクターを組んでいる立場からも、市が損失補償をすることを決定しています。農協の総代会の中で、担保がない点を取り上げられて、農協からも問い合わせがありました。行政が保証していることほど確実な担保はないというので、最終的には担保を取らない決定をされたと聞いています。今後も行政とJAとアグリフーズでしっかりと協力して、本来の農業のあるべ

山道の舗装をお願いします



地域内にあるお年寄りたちがよく行かれる場所への山道を舗装していただきたいと思います。

市費を投じるのは難しい

【市長】これは地元地権者（受益者）によって管理される林道になると思いますが、地域内の話し合いなどにより、特色ある地域づくり事業などの活用をご検討いただきたいと思います。



横田の上水整備のことを教えてください

横田地区の上水道整備の経過とこれからの予定を教えてください。

500人分の水源は見つかりました

【建設部長】横田地区は旧町時代から大変長い間、水源の調査をされ、なんとか水道の整備を図ろうと努力をされてきています。合併をしてからも、新たな水源を3年かけて調査を進めた結果、18年度、一定の水量がある水源が確保できました。場所は高速道本郷のパーキングエリア付近です。水量は、人数として500人くらいの規模です。特に県道沿いが水の厳しい地域ということで、一定の区域を決め、水量に合うところを対象に整備を進められたらと考えています。

【市長】横田の中で半分しか引けないということに、大変心苦しいところはあると思いますが、遠くまで管路を引くには大変お金もかかります。いろんな方向に管路を引くというのは実際には不可能なのです。その

き姿を作っていたらと考えています。



総合検診で吉田だけ送迎があると聞きました

総合検診で吉田町だけはバスを出しているという話を聞きました。本当なのであれば他の町でも行っていただけませんか。

均一したサービスが行えるよう検討します

【福祉保健部長】吉田地区は吉田運動公園1か所で行って実施しており、交通の便の悪い地域の送迎をしています。これは吉田町時代の流れを継続して行ってきましたが、高齢化社会にむけて、均一したサービスを行えるよう検討します。



集会所のトイレを水洗化してください

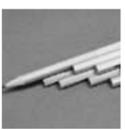
各地に集会所がありますが、まだトイレが水洗化されていない集会所は改修してもらいたいと思います。

無償譲渡の後、補助制度の活用をお願いします

【総務部長】トイレの改修や、集会所の管理は、各町によってそれぞれの取り組みが行われていましたが、その基準をこのたび定めさせていただきました。集会所は随時、地域に無償譲渡させていただくように考えています。改修をすませて譲渡ということではありません。市内の集会所でも、まだ水洗化されていない集会所が大部分です。市としての統一性をはかり、今後引き続き、透明性と公平なサービスの提供を行うための取り組みを進めていきます。今後、譲渡推進と補助制度の説明会を行い、ご協力を重ねさせていただきます。

かわりに1軒1軒でボーリングをされる家には補助を出させてもらっています。皆さんにはボーリングをお願いしたいと思います。この地域の説明会には市の方からも説明に行かせてもらいたいと思います。

声のポストを作って市民の声を聞かれます



支所の窓口とか、地域の拠点施設などにみんなの声のポストというものを設けていただけたいと思います。市民の声が市政にいきくるような運営をしていただきたいと思います。

ご意見を市政に反映させたい

【市長】大変ありがたい提案をいただきました。できるだけそういう方向をとって皆さんのご意見を市政に反映をさせていきたいと思っています。



厳しい財政、切るお尻はいつから切って

安芸高田市が抱えている借金が516億あまりとありますが、年利だけでも9億圓くらいかかるはず。いるものはいるのですが、切るところはしっかりと切っていただいて、財政をしつかりと守っていただきたいと思います。

集会所や防犯灯などの管理も改革を検討中

【総務部長】旧町のいろいろな施設整備のために借りた起債の残高は多額になっています。改革の中で防犯灯や集会所の管理を地元へお願いするようになると思っています。今後とも収支のバランスをしっかりとって行政運営をしていきたいと考えます。

吉田会場



**新庁舎完成後も
振興会の事務所は使えますか**



吉田地区振興会は現在、振興会活動に吉田教育分室の施設を利用していただいておりますが、新庁舎完成に伴う移転などに際して、引き続き使用できるでしょうか。

新庁舎移転後に総合的に検討

【総務部長】新庁舎完成後、吉田教育分室は総合文化保健福祉施設（仮称）に移転します。移転後の各施設の使用は各支所ならびに周辺施設の空き部屋などを含め、今年度総合的に検討を進めたいと考えています。

アグリフーズの経営は 計画どおりですか



安芸高田アグリフーズの経営は計画どおりに進んでいるのでしょうか。当初、市で生産する米の4分の1を消費し、100人規模の雇用が見込めるとのことでしたが現状は、また敷地である市有地は固定資産税は減免しているのでしょうか。いろいろ課題がありました。振り返って市長の政策判断は正しかったと言えるでしょうか。広島駅弁と第三セクターを組むことについて市議会に充分説明をなされたのですか。かつて議会で、「検討して事業困難と判断したら事業をやめる」と言われていたがどうですか。また農協はアグリフーズの要求する米価に対応できないと聞いていますがどうですか。

計画通りに進んでいくか

【市長】まだ1年目の段階ですが、計画どおりには進んでいます。計画では1年〜2年目は赤字ですが、3

今年度詳しい調査に入ります

【美土里支所業務管理課長】県は18年度でえん堤のひび割れ調査や様子がどうなっているかという調査をされました。本年度、専門的な調査が行われる予定です。

分駐所に夜も待機してもらえませんか



消防分駐所の職員さんの待機時間を夜もお願いたしたいと思います。

出勤の状況を見ながら判断します

【消防長】救急分駐所は今年4月から運用をはじめ、今のところ、9時〜16時の時間帯に職員が在駐しています。その時間以外は本署から出勤を行っています。出勤の状況を見ながら今後の対応を考えていきたいと思っています。

派遣職員のことを教えてください



市の派遣職員といえますか社員といえますか、かなりの人数の方がおられますが、正職員と、派遣職員の給料の関係はだいたいのくらいになるのでしょうか。

派遣制度について検討

【総務部長】人件費は大体43億ぐらいで、そのうちに職員給がだいたい29億円で、派遣による職員が約3億円です。3年目になる今年度は、派遣制度について抜本的な検討をしています。

いつになったら 工事に入るのでか



県道吉田邑南線の拡張で、美土里町の時、一部では買収をされたところがある。聞かせてもらっていますか。

県に要望中

【美土里支所業務管理課長】土地を売られた方から早急に工事してほしいという話があり、その旨を県のほうに伝えました。今年も県との協議の中でそのことを伝えていきます。

砂防えん堤は 調べてもらえますか



地域内にある砂防えん堤がその役割を果たしてくれているかということ。要望を出しました。その後、どうなっているでしょうか。

県道原田吉田線の整備終了は いつになる



印内地区の県道原田吉田線の改良の現状を教えてください。整備時期はいつになりそうですか。

合併推進道路として県に引き続き要望

【建設部長】原田吉田線は現在当該路線にかかる災害復旧に取り組んでおり復旧にはもう少し時間がかかります。改良の計画はこれまで平成16年度に印内地区で説明会を行い、トンネル部分を除いて詳細設計にかかっている。把握しています。今後も、合併支援の道路です。ので県に要望活動を行っていきたくと思っています。

改革をスピードアップさせて

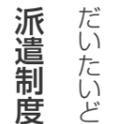


行財政改革をスピードアップしてはどうでしょうか。健全な財政ということですが、支所管内はバイクを使用していることですが、また人件費の削減として、なるだけ時間内で業務を終えるよう、体制、組織の見直しなど、業務の効率化を目指してほしいと思います。また防犯灯の電気料の全市民的な見直し、いまだできていないことなので、もっとスピードアップしてほしいと思います。また災害時の避難場所の看板取り付けは決まった場所から付けていってはどうでしょうか。またバス停に屋根をつけてほしい。また吉田町の都市活性化の計画として愛郷中学校の跡地を購入利用してはどうかと思っています。また情報公開に努めてほしいと思います。

1111の事業で改革を実行中

【総務部長】公用車は、エリアも広い。軽自動車の割合を増やすという方向で考えています。分庁舎間の職員の移動は自転車なども使用しています。超過勤務は、所属の課長が1日1日チェックしており、管理

調整水田に 助成金が無くなりました



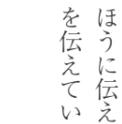
調整水田の助成金が今年度は無いのはなぜでしょうか。

調製水田に 助成金が無くなりました



調整水田の助成金が今年度は無いのはなぜでしょうか。

将来の農業の持続につながるものとして決定



【産業振興部長】国からの交付金が年々減少し、今年度も18年度に比べ約900万円減額となっています。安芸高田市としては産地づくり交付金という事業の性質から、できるだけ作付けをしていただくところを交付金対象としていくという今年度の取り組み方針を固めました。国・県の示す農業の流れの中で、市としても将来の農業の持続につながるものとして集落営農の取り組みを推進しておりそういった流れの中で決定した方針ですのでご理解ください。

職が超過勤務の目標設定範囲内で許可をする体制と しています。防犯灯は、総務委員会でも協議いただいで おり、早急に統一基準を作らせていただいで、旧6町 間の統一を図りたいと考えています。避難場所は見直 しを行ってほしい。また昨年の災害を教訓として、ハ ザードマップを作成しています。今年度中にお示し したいと考えています。情報公開はできるだけ対応し たいと考えています。

【藤川副市長】愛郷中学校跡地は市での単独購入は、 財政上困難と考えます。企業誘致も含め総合的に研究 していきたくと思っています。

【自治振興部長】バス停の屋根は、小中学校など、多 くの児童生徒が乗降する学校前のバス停を検討してい きたいと考えていますので、ご相談ください。

市民の上げが回るんじゃないか



アグリフーズは、市が債務負担行為を行っており、将来的なリスクはないのではないのでしょうか。市民の上げが回ることが無いのかお尋ねしたいです。また米の納品が充分対応できていないことも聞きましたが、農協に任せきりでなく、市も一緒になって、チェックすることが必要ではないでしょうか。

行政・市民が責任を負うことはない

【市長】アグリフーズの赤字の責任は行政が負うことではない。法的に取り決めています。ご指摘いただいた点は充分注意し、慎重に進めています。また米の納品は、用途によって米の品種が決まられており、当初の予定より需用が上回った品種が不足したということに聞いています。今後、農協とも協議して植付品種も前年実績を勘案しながら決めていくなどの努力をしていきたいと思っています。

向原会場



合併して公共料金が
次々と上がりました



安芸高田市になって次々と市の公共料金が値上がりしました。このたびは健康保険税が上がりました。大変厳しく感じています。

国保は医療費を抑える取り組みにも協力を

【市長】それぞれ、料金が上がったというのは事実です。しかし、市役所の内部も徹底した合理化をしながら、痛みを分け合えたらと考えていますのでご理解をお願いしたいと思います。国民健康保険の加入者の医療費は、年間約77億円かかっています。この医療費のうち、国民健康保険で払うのは約7億円です。国保税というのは、かかった医療費が高くなればなるだけ、皆さんの負担も多くなるというしくみです。合併後も旧6町が持ち寄った基金を使っているべく市民の皆さんに大きな負担にならないよう税率を抑えてきました。このたびその基金も底をつきかけ、税率の引き上げになりました。しかし19年の医療費が伸びれば、さらに皆さんに負担をお願いしなければなりません。そのあたりもご理解をお願いしたいと思います。

【市民部長】この7億円の中にも合併当時から行ってきましたように基金を1億円投入します。さらに18年度からの繰越金が3300万円あります。差し引くと皆さんに負担していただく金額というのは5億7300万円あまりです。これでなんと19年度を乗り越えていきたいと考えています。

通勤時間も短縮し、暮らしも豊かに

【市長】市税が現在37億あまりあります。この市税を急速に増やすというのは難しい問題です。積極的に企業誘致を図っていききたいと思っています。道路が完成すると、豊かな自然の中に住みながら、都市への通勤圏内も短くなって、暮らしも豊かになるという定住につながるかと考えています。そのためにも東広島高田道路と54号の可部バイパスの早期の着工を、我々も急いでいるという状況です。



市内のいろいろな観光施設、個々がバラバラで、なかなか集客力につながっていないと感じます。

新たな組織の立ち上げを検討中

【産業振興部長】現在、2地区にある観光協会を、市の観光ネットワーク作りの中で、どのような方向で位置づけていくか検討しています。これを受け、平成20年度から新たな形でネットワーク作りの組織を立ち上げていきたいと検討しています。市内には観光施設、史跡などがたくさんあり、有効なネットワークを充分活用して、観光客の増につなげていきたいと思っています。



多重債務者への支援策はありますが、救済する体制が安芸高田市にもありませんか。

相談業務に合わせ県や警察と連携をとっていく

【総務部長】消費生活相談を安全推進室の中に設置を

まだまだ合理化できるところがあるのでは



公民館の利用料ですが、われわれ利用者としては払わなければならぬと思えますが、他に合理化するところがあると思えます。

皆さんにも少しずつ負担をお願いしたい

【市長】厳しい財政状況の中、今の時代、少しずつ皆さんにも負担をお願いしたいというのが趣旨であります。ご理解をお願いしたいと思います。

【教育次長】公民館の使用料は合併時に各町ばらばらだったものを16年3月1日に条例で統一させています。これまで3年間は、経過措置として旧町の料金を使ってきました。使用料徴収にあわせ、減免規定も設けています。ご確認をいただきたいと思っています。



利用料は統一されても
活動補助金には差が

施設の使用料だけ統一して、各町の文化団体などへの補助金はバラバラです。片方だけを統一というのはおかしくないですか。

活動補助金は活動に応じて分配

【教育長】すべてが同じようになっていくとは限りません。例えば文化団体の補助金は、文化団体連合会にお渡しして、活動に応じて分配をしていただくようになっていきます。文化団体連合会は町によって活動の差はあると思います。文化団体連合会から要望があった必要最小限の判断で配分をさせてもらっています。また他の金額が統一されていけないものも、できるだけ早く統一させてもらうように取り組みたいと思っています。

しています。ここには広島県警から現職を1名派遣してもらっていますし、職員を2名、そして県から消費生活相談員を配属していただいています。そうした状況の中、相談業務も非常にたくさんあります。また有線や無線で、注意を促すお知らせもしています。われわれでできないところは県の総合的な相談窓口や、県警などと連携をとらせていただきたいと思います。



河原公園のしっかりとした管理を
農村交流館のほとりの県が作った河原公園が、よしがいつぱい生えており、毎年きれいにしてもらいたいと思っています。

県に伝えていきます

【建設部長】毎年、市内各6町の河川の維持などの要望を出させてもらっていますが、厳しい予算の中で県もすぐそこへ入れるかどうか厳しい状況です。また、しゅんせつ工事は秋から冬にかけてでないと入れないということもありますので、ご理解をいただきたいと思っています。



広報の予算の説明を
もう少しきめ細かく



広報の19年度の予算の説明は、もっと市の方針なり、数字なりをきめ細かく書いてもらいたいと思っています。

できる限り分かりやすく伝える

【総務部長】19年度の予算の概要は、市の広報紙の紙面の限られた枠の中で情報の開示をしています。そのなかでできる限り分かりやすくお伝えをしていきたいと考えています。



合併補助金は
どのように使われたのか

合併推進補助金がどのように使われたか教えてください。

一番大きかったのは電算システムの統一

【総務部長】合併前の準備段階から6町の出資として一番大きかったのは、市の電算システムを作っていく事業です。



道路の完成で
財力アップにつながりますか

財政のことで、削減の話はよく出ますが、アップという話は全く出てきませんが、アップという話には全く出てきませんが、例えば道路ですが、本当に集客力がアップして、住んでくれる人が増えて、税金が落ちて、財力がアップになるのでしょうか。

高宮会場



地域特性をいかすような
支所の充実を



私たちがとって支所は頼りの拠点だと思います。最低限の人数で、市民からの声をしっかりと受け止めてくれるかどうか。吉田や甲田とは一味違う地域の特色をつくっていくところが支所であり、その実現が機能の充実になるのではないかと考えています。

振興会の皆さんともより密接に

【総務部長】少ない人数でも行政サービスの水準を確保していくよう、行政組織の見直しを検討しています。支所の充実には、本所と支所との連携を良くし、また、振興会の皆さんとの連携もより密接になるような行政組織に変わらなくてはならないのではと考えています。



地域分権をお願いしたい

市には県から権限委譲がおりていることですが、市から振興会や連絡協議会などに権限や財源をおろしていただきたいと思っています。

しっかりと知恵を出していきたい

【市長】住民が助け合いながらできるところは自分たちでやっていこうという流れが、最近、市全体でできつつあります。毎日新聞の地方自治体賞の受賞もそのあたりが評価されたと思うわけです。支所に人数は減っても、地域にお願いできることは地域にお願いし、また、民間へ委託できるものはお願いをして、知恵を出して取り組んでいただきたいと思っています。



地域を守る子どもを育てる 取り組みは

教育委員会ではどのような目標で、特色ある地域を守っていける子どもを育てようかと動かれています。

郷土理解学習や職場体験学習を行っています

【教育参事】教育委員会では教育目標の柱のひとつに「豊かな心の育成」と定め、小学校では地域の方に協力をいただいて、歴史や地域づくりなど特色がある中味づくりに取り組まれています。中学校は、職場体験学習を行っています。それぞれの職場で、社会的な学習をしっかりとしていただいています。安芸高田市に生まれた子どもたちにとっては、地域の特色が人生の基盤になるものですから、学校とも連携をとり、しっかりと支援していきたいと考えています。



農業に関する実態・数値を教えてください

耕作放棄地の増加、合わせて、青空市の農産物の生産者数、生産量・出荷量の実態を教えてください。

おかれている状況を知ること大切

【産業振興部長】耕作放棄地は、10年前にくらべ、高宮町では30ヘクタール、美土里町では32ヘクタール、安芸高田市全体では145ヘクタールが増加しています。また農家数の状況は、高宮町はこの10年で300戸減少しています。この300戸の中には、農地を預けられて現在は農業に関わっていない農家の方が含まれています。生産額をみると、米が中心ですが、この10年で米の販売額が3億円強減少しています。数字では元気がないかもしれませんが、数字の推移を体感して危機感や、自分たちがおかれている状況などをしっかりと把握をすることも、市なり、農家の皆さんも大切なことではないかと思っています。



地域が元気になる農業施策や 高齢者施策を

今がらばつておられる高齢者中心の農家の生産が低下してしまつと、地域社会が衰退するという悪循環を招くと思います。具体的な農業振興施策と、高齢者福祉施策にどのような計画をもっているかということをお伺いしたいと思います。

高齢者が生きがいをもてる施策を検討

【産業振興部長】農業の職場は生涯現役の就労の場です。そういう面では高齢者の皆さんの健康づくり、生きがい作りの場にもなっています。そのひとつが青空市の取り組みです。このように産直市などの支援を続けさせていただきながら、多様な形で農業を活用しなければならぬと考えています。

【福祉保健部長】病気をせずに、介護、支援を受けることなく、健康で自立した高齢者を増やすことが福祉の面の役目と考えています。健康づくり、生活習慣病予防、生きがい作り、介護予防、老人クラブの助成、転倒予防、生活不活発病の予防などを行つて、一人一人の健康寿命の延長を目指して、高齢者が心身ともに自立し、地域の担い手となることをめざします。



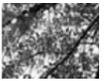
光ファイバーの整備はあるのか

安芸高田市はADSLの整備まで進んでいますが、定住対策や農業振興策の一環としては光ファイバーの整備を期待しても良いのか教えてください。

無線の活用を検討している

【自治振興部長】光ファイバーの整備を数年前に調べてみたところ、費用では50億円、付随する施設の建設などを含めると総額で60億円くらいがかかるという試算でした。市内の全世帯が加入していただけるので

葬斎場関係



今回、4か所の会場で葬斎場の質問がありました。葬斎場に関する意見交換をまとめて紹介します。

火葬場が古くなっています

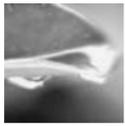


現在の火葬場は、もう古くなって、風の向きによっては民家に臭いが流れるというところも聞きます。

至急の整備が必要です

【自治振興部長】現在市内に4箇所ある火葬場は臭いが出る、ダイオキシン対策が行われていないなど、早急に整備をしていかなければなりません。今は体格の大きい人も多くなり、火葬炉も大きくしないと対応できないのが実態です。

葬儀場を市が作る必要があるのか



計画当初は民間の葬儀場がなく、葬斎場は葬儀場と火葬場を一緒にとりあえず考え方はあったかもしれませんが、しかし、現在では少し状況が変わってきたと思います。

葬儀を行う場所でお困りの方へ安価に提供する

【自治振興部長】葬斎場は、火葬機能と葬儀機能の目的を持つ施設を計画しています。地域の役割を大切にしつつ、葬儀を行う場所でお困りの方に、安価に葬儀が行える公的な施設を提供するのは、福祉的役割があると考えています。



やはり地域のものが 心を込めて送りたい

地域に人手が少なくなつた今、葬儀を行うにしても改善するところは改善して

あれば、整備する価値はあると思いますが、残念ながら全世帯は無理であろうと判断をしています。他の方法としては、無線を使ったシステムがあります。民間の動向を見ながら、最終的には無線を使つての検討になるかなと考えています。

中学校の完全給食は行われるのか

中学校の完全給食は行われるのでしょうか。行われるのであれば、何年度目標で動かれているのか教えてください。

平成22年度のスタートを目指す

【教育長】学校給食検討会議で検討し、現在、平成22年度の完全給食スタートを目指して今後取り組んでいきたいと考えています。

新たな発想や 若者の意見を取り入れては

他県では、70歳をこえる高齢者の皆さんが、100万円くらいの農業収入を上げているということです。発想の転換でお年寄りが元気をだされていると思っています。従来の考え方だけでなく、若い人たちの新しい発想を取り入れようといった考えがあるかどうかお伺いします。

新たなアイデアを待つています

【産業振興部長】地域間の知恵比べで勝負が決まるということになっています。上勝町のいもどりの産業は、まさにものを見る視点を変えて、大きな産業に結びついたという状況です。産直市にもこんなものがあるものが並べてあります。見方を変えることで、農業所得につながるもの、また地域振興につながるものがあるかと思っています。もしもそういったものがありましたら、ぜひとも市のほうに教えていただきたいと思います。

民間事業者への影響は



1か月前には、JA広島北部に立派なホールができました。これで葬斎場は民間事業者が2か所になります。その民間事業者に影響はないのでしょうか。

民間事業者の営業を圧迫することはありません

【自治振興部長】この事業について民間事業者に説明をして、ご意見をお聞きしました。民間事業者も1日に場合によっては複数件を請け負われることもあるとのことでした。その場合、市の施設が貸し館であること、民間事業者が施設を借り上げて、葬儀をとり行うこともできるので、むしろ歓迎することです。

葬儀場の建設経費や維持費用は



財政破綻が大きな問題になっています。安芸高田市の財政はよくないと新聞などに出ていますが、葬儀場を作る場合の経費、それから運営費用、維持管理費などはどうなるのでしょうか。

30年の期間でみると収支のバランスがとれる

【自治振興部長】このたびの葬儀場部分の建設費は、1億2千万円あまりを試算しています。有利な借入金を活用しますので、実質的な市の負担は4千万円程度です。毎年分割して払っていくこととなります。これに15年経ったときのリニューアル費用、また、燃料代とか電気代など必要な金額を30年で考えてみますと、建設費と管理運営費で1億4千万円くらいかかるだろうと思っています。そして会場使用料を仮に3万円、通夜3万円と想定して、他市の利用頻度で計算をしてみますと、収入の合計が1億5千万円程度になります。あくまで机上の計算ですが、収入のほうが上回る、収支のバランスがとれるものと思っています。

辻駒推進員の視点 自らの地域は 自らの手で

皆さんの絶え間ない努力に勉強させてもらいました。

人々の安心安全を考え、できるところから取り組まれていることはすごいことだと思います。また、久志城跡の登山道の整備は、山の上へ登って、自分たちが日々生活している地域を見ることで愛着がわき、誇りをもつこともできます。自分の背丈で見ると高いところからみるものでは、ものの捉え方が違ってくると思います。

振興会活動の中には、若いものに任せるといものもありますが、「今、我々がやらにゃいけん」という、今動ける者の行動が地域を動かしていると思います。いろいろ取りかかると「あれもせんにゃいけまあが」ということができます。できることから、身の丈にあった活動を絶え間なくコツコツとやっていく。その中からできたもの、始めたことへの愛着、誇り、生きがいなども生まれてきます。私もそのようにやっていかなければいけないと感じさせてもらいました。

これからも、階段を一段一段上がっていくような活動をし、動けるときに自分たちが動いて子どもたちに残していく。この振興会ならきっと上り詰めることができると思います。



- ①坂中地域振興会の役員の方々と、辻駒健二推進委員。
- ②集会所にある土用の土砂のまわりには、木枠がしっかりとつくられている。もしものときに必ず役立ちます。
- ③ふれあい広場の整備。草刈りや草取りに汗を流す。
- ④久志城跡から見た坂中地域。頂上までの登山道は、作業された方たちの頑張りが感じられる。

土がなく、畑の土を入れて土嚢をつくりました。さいわいに大きな被害はなかったものの、このでき事から、地域で土嚢の土を普段から確保しておこうということになりました。推進委員で間伐材を利用して枠をつくり、そこへ土を入れ、雨で流れないようにしました。

これらは各集会所に設置され、土嚢袋・スコップも一緒に配置されました。

各地域に土嚢を準備しておけば、もし水害があっても、消防団がすぐ使うこともできますし、必要な人が取りに行くこともできます。地区として整備しておくことが、いざというときに困らないと皆さんは話されます。振興会で発行している広報紙でも、緊急時のときはこの土を使っただけだと地区の人たちに伝えていきます。

これから地域でやりたいと考えていることは、防災訓練や消火器の使い方の講習会です。住民の人たちの防災意識が高まるのではと話されます。

そして、これからの活動は、住民の生活に密着した事業を展開していきたいと話されます。そうすれば、地域の協力体制がもっとでてるのではないかと話されました。

地域振興推進員 辻駒健二と尋ねる

地域力。

VOL.17 坂中地域振興会

できることからコツコツと始めた活動 地域の安全安心のために行動するようになった これからもみんなのために活動するようになった

平成15年に設立された坂中地域振興会は、簡単な組織の方が動きやすいのではないかと、なるべくシンプルに組織になるように心がけた。総務部、教育文化部、地域振興部、福祉部の4つの部から構成。まず、振興会では何をしたらいいのか各部で話し合い、いろいろ出た意見の中から、できることから始めた。河川美化運動や、親善ソフトボール大会、ふれあい広場の整備、久志城跡の登山道整備、山吹自生地の整備など。このような活動をする、ますます地域に愛着がわいた。

そして、愛着がわいた地域の安全安心のことを話し合い、地域振興会としてまた新たにやりたいことが見えてきた。

坂中地域振興会がさまざまな事業をされた中で、ふれあい広場の整備が一番大きい事業だったと皆さんは話されました。グラウンドゴルフなどをして住民がふれあえる広場をと、2年計画で完成させようと考えられていました。出られる人はみんな出て、それぞれみんなが持っている知恵を出し合い、技を發揮されたので1年でできた話されます。建築の作業の力も人、溶接の力の人などにも協力してもらいました。休憩所も

みんなで協力して 地域を整備する

作ろうということになり、財産区の間伐材を利用したりして作られました。

また、久志城跡の登山道の整備では、重機までを使い、荒れ放題だった道を頂上まで整備しました。「これまで城跡に登ったことがなかったが、道がついて登れるようになり、眼下に広がる我が地域を眺めることができ、視野が広がったような気がした」と役員の方は言われていました。

これらの整備は、作って終わりということではなく、足りないものは何か、次に何をやるか会員から提案が出されさらに工夫

し、足し算をしていくように、だんだん事業が大きくなってきています。

もしものときにも 行動できる 防災推進委員会を設ける

坂中地域には、防災推進委員会が設置されています。この防災推進委員会は、身近な災害である水害・山崩れ・火事から地域を守るため、振興会と同等の位置づけで活動されています。このような組織を持っているのは、市内でも坂中地域振興会だけだ。



平成17年に設置された防災推進委員会。委員会のメンバーは14名で、半数は各行政区から出た元消防団の団員などで、あとの半数は振興会の役員で構成されています。推進委員は、もしものときに住民の皆さんを無事に避難させること、初期対応をいかにすみやかにするかが重要だと話されていました。

「阪神・淡路大震災が起こったとき、自主防災組織ができていたところは救出も早く、亡くなった人も少なかったと聞きました。組織があったことが非常に効果があったようです」と、坂中地域振興会の二井正美会長

地域防災マップの作成

防災推進委員の話し合いで、坂中地域の災害のなかで一番危険なものは水害ではないかというところで、地域の危険箇所が話し合われました。

それをもとに地域防災マップをつくられました。広島県の防災マップの危険区域を利用して、独自に非難場所や避難経路を作成し、でき上がったものは各戸配布されました。

このような活動をすることで、「もしものときに、あなたの家はどうか」という意識啓発になればと皆さんは話されます。そして、なにか起こったときには、推進委員は、救助隊などが来るまでのつなぎ役になれたらと話されます。推進委員でまざることは、住民の安否確認です。

土嚢用土砂置き場を 集会所に設置

去年、東林寺地区で大水が出たとき、水路の水が溢れて、民家2か所に流れ込みました。1か所は消防団で対処し、もう1か所は住民で土嚢を積みました。土嚢をつくるための適当な

これからも地域の 安全安心のために

平成23年から各家庭へ防災報知器の設置が義務化になるというところで、坂中地域では、一人で暮らす70歳以上のお年寄りの方31戸を対象に、防災報知器を取り付けられました。設置された方から、「ありがとう、助かります」と聞かれたそうです。このような活動も、地域が地域の安全安心を考えたとからされたことでした。

これから地域でやりたいと考えていることは、防災訓練や消火器の使い方の講習会です。住民の人たちの防災意識が高まるのではと話されます。

そして、これからの活動は、住民の生活に密着した事業を展開していきたいと話されます。そうすれば、地域の協力体制がもっとでてるのではないかと話されました。

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事を知らせてください。

◆連絡先
安芸高田市 企画課
TEL 42-5612
〒731-0521
安芸高田市吉田町常友1564-2
E-mail info@akitakata.jp

安らぎをもたらす場にしたい ひとは福祉の前に「縄文の池」完成

7月22日(日)、向原町の長田下地域自治振興会と社会福祉法人「ひとは福祉会」、広島県共同募金会が協働して取り組んでいた、地域の中で自然環境に親しみながら交流出来る拠点地域「縄文の池」が出来上がり、完成式が行われました。

今回の整備は、ひとは作業所の前の休耕田を使って池を作り遊歩道などを設けることで、来訪者に安らぎをもたらす場にしたいと計画され、この地域の自然を守っていくシンボルとなるよう縄文時代の自然環境をイメージし「縄文の池」と名付けられました。完成式ではテープカット、看板の除幕、フナの放流、和太鼓演奏などが行われ、完成を祝いました。



夏休みの工作の宿題になるか!? 甲田3児童クラブ 夏休み制作活動陶芸教室

7月27日(金)甲田町の基幹集落センターで甲田町内のひまわり・小田東・小田の3児童クラブ合同の陶芸教室が開催されました。この教室に1年生から6年生までの71名が参加。甲田町陶芸教室から5人の指導者を招き、お皿と湯飲みを作りました。

子どもたちは午前中、粘土のかたまりを延べ棒で引き伸ばし、お皿・湯飲みそれぞれ、型となる器などに粘土を貼り付けました。午後からは、型からはずした作品の仕上げです。ふちや底のあたりをきれいにするため、先生から「水を指につけてゆっくりとこすってやって」とアドバイスを受けた子どもたちは、「家族が喜んでくれるものを作りたい」と意気込んで取り組んでいました。



夏の思い出に、ヤマメのつかみどり 子どもたちに夏の思い出を

郷野地区振興会では、7月25日、郷野小学校前の水辺での活動施設「水辺の楽校」で、地域内の子どもたちを対象にした、ヤマメのつかみどりの行事を開催しました。昨年は台風のためにやむなく中止になっていたこの行事、子どもたちの強い願いもあり、この日、今年が初めての実施となりました。

このつかみどりに参加した子どもたちは50名あまり。江の川から注ぐ施設内の小川約20メートルが網でせき止められ、その中に約300匹のヤマメが放たれました。しっかりとつかめるようにと手袋を持ってきた子どもたちもその手袋をはめて準備万端。足元を見ながら慎重にヤマメを追いかけ、「10匹とったよー」、「頭のあたりをつかんだら逃げられにくいね」といった声が、笑い声とともに聞こえていました。

できることから はじめましょう。 向原でレジ袋を減らす取り組み

7月27日(金)Aコープ向原店の店頭で、向原生活学校と向原女性会の皆さんが、レジ袋の削減の協力を来店者に呼びかけました。レジ袋の原料となる石油や燃やすと出る二酸化炭素の削減のため「できることから始めよう」と、全国生活学校連絡協議会などの主催によって全国的に取り組まれているこの運動。半年で3000万枚を減らそうという目標に向け、買い物の際にレジ袋をもらわないことと「レジ袋減らし隊」と書かれたカードに印をつけてもらい、全国から集まったそのカードで何枚削減できたかを集計します。

この日、皆さんは「向原町内のすべてのお店で印が付けてもらえます。買い物バッグか、家にあるレジ袋を使いましょう」とカードの説明をしながら訪れた人たちに声をかけていました。



広い視野から物事を考えよう 第3回安芸高田市人権フェスティバル

7月8日(日)八千代文化施設フォルテで、第3回安芸高田市人権フェスティバルが開催されました。人権標語優秀作品入選者表彰や人権パネル展示、また数学者のピーター・フランクさんによる「違いを認めて人生を豊かにする方程式」と題する講演会、映画上演もおこなわれ、延べ420人の参加で人権意識の高揚が図られました。

ピーターさんは、日本に住み始めて気づいた外国人だからこそ分かる日本と、日本人の良いところ悪いところを話され、真の国際人になるためには、広い視野から物事を考えることの大切さを話されました。

勾玉に願いを込めて 第14回こども歴史教室 勾玉をつくろう

8月2日(木)安芸高田市地域振興事業団主催のこども歴史教室が開催されました。市少年自然の家体育館で行われたこの教室に、市内の全小学校からしっかりと日焼けした110名の子どもたちが参加。勾玉づくりを体験しました。

勾玉は比較的やわらかく加工しやすい「軟滑石」を使って作られました。きりで穴をあけ、鉛筆で描いた形のとおり紙やすりで角がとられ、棒やすりで勾玉特有のへこみが作られていきました。「昔の人は勾玉に願いを込め、お守りとしても使っていた」と指導者から教わった子どもたちは、手を真っ白にしながらいままでの表情で、世界に一つの自分だけの勾玉を作っていました。



草取りなどの清掃に汗を流す 安芸高田市ボランティア連絡協議会が初の共同実践

安芸高田市内のボランティア活動の連携と、活動の幅を広げることを目的に、昨年4月に発足した安芸高田市ボランティア連絡協議会では、今年度初めて、ボランティアの共同実践と交流会を行いました。

第1回目の今回は、7月22日(日)に、市の施設となった安芸高田市少年自然の家に、子どもも含めたボランティアたち約80名が安芸高田市全域の6団体から集まり、清掃の共同作業を行いました。

広い自然の家の敷地内を、それぞれ草取り、草刈り、溝掘りなどのグループに分かれ、約2時間清掃に汗を流した後、ボランティア活動について意見交換を行い、交流を深めました。同連絡協議会では今後毎年1回、共同実践を行う予定です。

市民のコーナー

守っていききたいから

式敷駅そうじボランティアの皆さん

高宮町にあるJR三江線の式敷駅。高校生の通学や高齢者の通院をはじめ、地元の方たちだけでなく、お隣の島根県の方や三次市作木町の方も多く利用される駅です。この駅の駅舎や駐車場周辺をきれいに掃除されている方たちがいます。式敷駅そうじボランティアの皆さんです。この駅周辺に住む有志の皆さんが清掃ボランティアに励んでいます。

線路とホーム、駐車場として使われていた土の広場が、駅舎と舗装された駐車場になったのは平成6年のことでした。現在では8世帯の方が1週間交代でそうじを行っています。当番の世帯の都合の良い時間に、トイレそうじ、床を掃く、ごみ箱の整理、窓拭き、座布団の洗濯、駐車場やホームのごみ拾いなど、気がついたことを行っています。

「いつもきれいだと思っていたらやっぱりそうじをされているんですね」とちょうど電車の到着と一緒になったとき、利用者から声をかけられることがあるそうです。そのような声も皆さんの励みのひとつ。「駅がなくなったら地域も寂しくなります。やはり守らないといけないと強く思います」と話すのは最初からこの掃除に取り組んでいる大谷春夫さん。我が家をきれいにすると同じような気持ちで取り組まれていました。



駅の中は床掃きやトイレそうじ ホームは、掃いたりごみ拾いをしたりベンチを拭いたりします。

全国大会出場 おめでとうございます

平成19年度全国高等学校総合体育大会

- 水泳400mリレー
近永 有似 (沼田高校)
- バドミントン 個人ダブルス
明見 拓哉 (祇園北高校)
- 三段跳び
日浦 誠治 (西条農業高校)

中国大会出場おめでとうございます

中国中学校選手権大会

- 柔道 個人女子 44kg級
佐々木彩佳 (吉田中学校)
- ハンドボール 男子 (甲田中学校)
中本拓也・中尾大地・玉井将也・沖田朋也・明木源・天野凌太郎・森川敬介・藤田知也・前川貴紀・竹内滉平・山本隼也
- ハンドボール 女子 (甲田中学校)
倉井美春・名明千佳・廣兼沙希・小野なつき・板倉里奈・前侑果・畝木侑子・竹内悠真・長尾珠美・森川育実・玉井友里恵・久保文乃・品川雪菜・倉井愛美

人権標語優秀作品入選者

「ともに生きる命の大切さ」、「人への思いやりや、やさしさがあふれる標語」をテーマに、人権標語を募集したところ、小学生の部1324点、中学生の部387点、一般の部47点の作品の応募がありました。その中から入選した優秀作品を紹介します。

- 小学生の部
つくろうよ 一人ぼっちを 出さないクラス
青藤メリッサリー
だいじょうぶ なかまがいるから がんばれる
原田 美幸
「ごめんね」と ところをこめて あやまろう
中谷 洸太
ともだちを なかまにいれよう こえかけよう
門出 千冬
おりづるを 今年もおるぞ 平和のために
平上 泰子
乗りこもう やさしさあふれる 心の電車
伏川 晃太
あなたのやさしさが 笑顔の花を咲かせるよ
屋藤 翔麻
やさしさと思いやりで すくすく育つ 命の芽
屋藤 玲夏
もっと聞こうよ 友達の声 家族の声 梅坪 祥朗

- 毎日磨こう 心の鏡 磨けば笑顔を書し出す 佐藤 綾香
- 中学生の部
手をつなぎ みんなでイジメを とおせんぼ！！ 三郎丸実沙
考えよう 一人一人の大切さ 高廣 英典
ありがとう 心がつながる合言葉 上川 史乃
限りなく 育め人への思いやり 大道慎之輔
輝くよ あなたの笑顔と 思いやり 上田 彩華
踏み出そう 勇気を出せば 開く道 竹内 海輝
私たち 違いをこえて 生きていく 島田 華奈
「助けて」と ささやく声に 気付こうよ 太田めぐみ
守りたい 笑顔と人権 いつまでも 大濱英里子
「ありがとう」その一言で 笑顔あふれる 小野 楓美
- 一般の部
平和と人権 いのち育てるまちづくり 春日 信次
登下校 見守り安全 地域の輪 川口 一美
一人ひとりの思いやり できる笑顔で 明るい地域 佐々木泰司
なにげなく 話した言葉が 人をきる 新谷 昭三
人はみな 命輝く 地域の宝 菅原美代子

安芸高田 消防

安芸高田市消防本部・安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
ホームページ http://www.akitakata.jp/119/

防災の日・防災週間

9月1日の「防災の日」は、大正12年のこの日に起きた「関東大震災」の教訓を忘れないという意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて昭和35年に制定されました。
また、8月30日から9月5日までの1週間は「防災週間」です。
この機会に家具や家電の転倒防止や、非常持ち出し品、避難場所の確認、停電時の備えを行いましょ。

危険物取扱者試験のご案内

- 試験日
11月25日(日) 広島市・三次市
- 受付期間
9月21日(金)～10月15日(月)
- 受付場所
(財)消防試験研究センター広島県支部
- 問い合わせ先
消防本部予防課予防係

救急の日講演会

安芸高田消防署	
7月の出動件数	
火災	1件 (20件)
救急	98件 (759件)
救助	3件 (15件)
その他	3件 (25件)

※下段の()は平成19年の累計



毎年9月9日は「救急の日」で、9日を含む1週間が「救急医療週間」です。それに伴い、救急医療および救急業務に対する市民の皆さんの正しい理解と知識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として講演会を開催します。

入場は無料ですので、多くの市民の皆さんのご来場をお待ちしております。駐車場は市役所付近をご利用ください。

- とき
9月1日(土) 午前10時～正午
- ところ
安芸高田市消防本部 4階

実施内容

- ・講演
演題「四肢の外傷について」
広島県厚生農業協同組合連合会
吉田総合病院 整形外科部長
杉田直樹先生
- ・安芸高田市消防音楽隊演奏
- ・住宅用火災警報器説明
- ・問い合わせ先
消防本部消防課予防係

自衛消防隊消防競技大会



この大会は、火災による人命、財産の保護および被害の軽減を図るため、職場および地域における自衛消防隊員の初期消火技術の習得、自衛消防隊力の一層の強化並びに、自主防災意識の高揚を図ることを目的に開催されます。当日は向原こぼと園(幼年消防クラブ)のアトラクションも予定しています。

- とき
10月5日(金) 午後1時30分から

救助工作車紹介

第2回噴霧消火装置

この噴霧消火装置は積載タンク内の水を霧状にして消火を行うものです。消火薬剤を混合して発泡放射することにより、油火炎にも対応できます。

- 性能
最大射程 直状18m、広角10m
高圧ホース長さ 50m
タンク容量 120ℓ
最大放水時間 約3分



子育てワンポイント

心を育む絵本の読みきかせ



絵本は読みきかせてもらってこそ、真の意味での絵本体験（その世界の楽しさに、ここからたっぷりひたること）ができるといわれています。子どもは読む人の豊かなこ

とばかけを聞き、絵本の絵に見入ることによって自分の力でどんどんイメージをひろげていくことができます。その積み重ねが、子どもたちを本の世界に導いてくれることでしょう。

■ここをこめて読むこと

よい作品を選んで、読む人も楽しみながら、ゆっくり、思いをこめて読むこと。それも、長い間続けることが大事です。せっかくの本もそれを読む人が義務感や、かん高い声で読んだのでは子どもは本の世界を楽しむどころではありません。できれば、子どもに読んできかせる前に読む人が本に目を通してください。絵本の絵を楽しみ、ことばをそっと声にだして試みることで、読む人に余裕がうまれます。日頃のイライラを忘れて、子どもの反応をうけとめながら、いっしょに本の世界を楽しむ事ができるはず。そんなとき、子どもと本と読む人の間にはなんと面白い時間が流れることでしょう。

■読みきかせのあとや途中で質問をしたり、感想を聞かないこと

子どもにとって、読みきかせてもらうことは、理屈めきに楽しいもの。読む人が開いてくれた扉から、一気におはなしの世界にとびこんで空想の世界で遊べる解放された場です。結果を求めるのはよくありません。子どものさまざまな感動・受けとり方を大切にしながら、子どもたちの心の中でのよこびや、心の成長をじっと見守っていくことが大切です。

子どもの年齢が高くなったら、絵本だけでなく、すこし長いおはなしを一章ずつ読んでいくことも良いと思います。絵本を読んでもらうことによって培われた力は見えない世界さえ、自由に描くことが可能になります。

ほとんどのご家庭で、読みきかせは主にお母さんがされているようですが、ぜひ、お父さんも試してみてください。子どもたちが大喜びすること請け合いです。

育児相談・4か月児相談・2歳6か月児相談

月日・受付期間	会場	相談内容	お知らせ
9月4日(火) 10:00~11:30	(高宮) 基幹集落センター	●育児相談 ●4か月児相談 ●2歳6か月児相談	※4か月児相談・2歳6か月児相談の対象者には個人通知します。 対象：4か月児相談は平成19年5月生まれ。 2歳6か月児相談は平成17年3月生まれ。
9月10日(月) 10:00~11:30	(八千代) 保健センター		
9月12日(水) 10:00~11:30	(向原) 保健センター		
9月19日(水) 10:00~11:30	(甲田) ふれあいセンター こうだ	●育児相談 ●4か月児相談 ●2歳6か月児相談	※歯ブラシをご持参ください。
9月26日(水) 10:00~11:30	(美土里) 山村開発センター		
9月7日(金) 10:00~11:30 13:00~14:30	(吉田) ふれあいセンター いきいきの里		
9月21日(金) 10:00~11:30 13:00~14:30	(吉田) ふれあいセンター いきいきの里		

※育児相談はどこの会場を利用されても結構です。お気軽にご参加ください。



【子育て相談会】 ※個別相談で、予約が必要です

月日・受付時間	会場	相談員	お知らせ
9月5日(水) 13:00~15:00	(八千代) 保健センター	心理判定員 (子育て相談員)	要予約(予約先: 保健医療課)
9月10日(月) 10:30~15:00	(吉田) 吉田人権会館	児童福祉司・ 心理判定員	要予約(予約先: 保健医療課)

【乳幼児健康教室】

月日・受付時間	対象	会場	申込期間	内容など
すくすく教室 9月14日(金) 13:30~15:00	生後4か月児~1歳6か月児	(美土里) 山村開発センター	9月10日~13日	★離乳食デモンストラーション&試食 ★お口のケアをしよう! ★定員：15組 ★持参物：普段使用している歯ブラシ

※参加希望の方は、保健医療課(TEL42-5619)へお申込ください。

図書館でのおはなし会

9月8日(土) 10:30~
田園パラッツォ図書館 [おはなしタイム]
田園パラッツォ

9月8日(土) 11:00~
八千代図書館 [おはなし会]
八千代人権福祉センター

9月15日(土) 14:00~
甲田図書館 [かみしばい会]
ミュージズ

9月20日(木) 10:30~
吉田図書館 [おはなし会]
吉田公民館 2階

子育て支援

子どもたちは友だちと遊んだり、お母さんと遊んだりと楽しい時間が過ごせます。そのかわらで、お母さんたちは育児の悩みなど情報交換もできます。

日 時	保育所(園)名	内 容
9月4日(火) 9:00~11:00	かわね保育園 TEL58-0259	園庭開放
9月4日(火) 10:00~11:30	小原保育所 TEL45-2653	園庭開放
9月4日(火) 10:00~12:00	吉田保育所 TEL42-0662	園庭開放
9月5日(水) 9:30~11:00	吉田幼稚園 TEL42-2788	園庭開放
9月6日(木) 9:00~11:00	ふなさ保育園 TEL57-0007	園庭開放
9月6日(木) 9:30~11:30	向原こぼと園 TEL46-2018	園庭開放
9月6日(木) 10:00~11:30	甲立保育所 TEL45-2199	園庭開放
9月11日(火) 9:00~11:00	くるはら保育園 TEL57-1633	園庭開放
9月11日(火) 10:00~12:00	吉田保育所 TEL42-0662	園庭開放
9月20日(木) 10:00~11:30	みどりの森保育所 TEL54-0880	園庭開放
9月20日(木) 9:30~11:30	向原こぼと園 TEL46-2018	園庭開放
9月25日(火) 10:00~12:00	吉田保育所 TEL42-0662	園庭開放
9月26日(水) 10:00~11:30	小田東保育所 TEL45-2118	園庭開放
9月26日(水) 9:30~11:30	入江保育園 TEL43-1011	園庭開放
9月27日(木) 10:00~11:30	みつや保育所 TEL42-1328	体験入園
9月27日(木) 10:00~12:00	吉田保育所 TEL42-0662	園庭開放 ミニミニ運動会
9月28日(金) 9:30~11:00	吉田幼稚園 TEL42-2788	お楽しみ会

*上記保育所(園)以外は、随時、園庭開放を行っておりますが行事の都合等がありますので保育所(園)にお問い合わせください。

げんきな親子

子育て中のみなさんを応援するコーナー。
子育てに関する情報をいろいろ掲載します。

子育て講座「つみき講座」

たくさん積木を積んで大きなものをつくったり、大きな積木を積んだり、子どもの創作力を伸ばす講座です。

■と き 10月5日(金) 10:00~12:00

■ところ 吉田運動公園 エアロビクス室

■講 師 中木 秀成さん、中木 明美さん

■内 容 子どもの創作力の向上と親子のコミュニケーション

■対 象 未就園児と保護者

■参加費 一家族200円

■共 催 ナマにふれる文化事業実行委員会
たんぼぼ(親子のサークル)
安芸高田市教育委員会吉田教育分室
安芸高田市吉田公民館

■お問い合わせ
吉田教育分室 TEL42-2411

健康診査

月日・受付時間	対 象	会 場
9月6日(木) 13:00~13:15	3歳児健康診査 平成16年2月~4月生まれの 美土里町・高宮町在住の方	(高宮) 基幹集落センター
9月13日(木) 13:00~13:15	1歳6か月児健康診査 平成18年1月~2月生まれの 吉田町・八千代町在住の方	(八千代) 人権福祉センター
9月20日(木) 13:00~13:15	1歳6か月児健康診査 平成17年12月~平成18年2月 生まれの甲田町・向原町在住の方	(向原) 向原保健センター
9月27日(木) 13:00~13:15	乳児健康診査 平成18年10月~11月生まれの 吉田町・八千代町在住の方	(八千代) 人権福祉センター

※健診内容は、診察、身体計測、食生活・歯・ことばなど育児全般における個別相談
※対象者には個人通知します。



【国保】平成20年4月から国保と老人保健が変わります。

国民皆保険が維持できるよう平成20年4月から医療保険制度の見直しが行われます。

これに伴い、現在お持ちの被保険者証(保険証)および高齢受給者証の有効期限を平成20年3月31日までとしています。

今回は、国民健康保険や老人保健の変更点をお知らせします。

70歳以上75歳未満の人(現役並み所得者以外)の自己負担割合が2割になります。

70歳以上75歳未満の人がお医者さんにかかったときの自己負担割合が現在は、原則1割、現役並みの所得者は3割となっていました。平成20年4月から現役並み所得者以外の人は2割に引き上げられます。現役並み所得者は3割で変わりません。

70歳以上75歳未満の人(一般)の自己負担限度額が引き上げられます。

医療費が高額になったときに支払う自己負担には限度額が設けられていますが、自己負担割合の変更に伴い70歳

以上75歳未満の人(一般)の自己負担限度額が引き上げられます。自己負担限度額は次のとおりです。

平成20年3月31日まで	
70歳以上75歳未満(一般)の人の自己負担限度額	外来 (個人ごと) 12,000円
外来+入院 (世帯単位)	44,400円

平成20年4月1日から

70歳以上75歳未満(一般)の人の自己負担限度額	外来 (個人ごと) 24,600円
外来+入院 (世帯単位)	62,100円 (※44,400円)

※過去12カ月以内に外来+入院の高額療養費の支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額

退職者医療制度の対象年齢が65歳未満となります。

会社などを退職して国保に加入し、被用者年金(厚生年金など)を受けられる75歳未満の人とその被扶養者は「退職者医療制度」で医療を受けます

が、平成20年4月からその対象年齢が65歳未満に変わります。65歳になります。一般の国保加入者となります。

老人保健制度に代わって、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されます。

75歳以上の高齢者を対象に、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されることとなりました。

老人保健制度では、国保や健康保険など医療保険に加入しながら老人保健制度の対象者となっていました。後期高齢者医療制度では国保や健康保険などの医療保険をぬけて、「後期高齢者医療制度」に新たに加入することになります。

平成20年4月から代わる主な内容を説明しましたが、国民健康保険・老人保健のサービスについてわからないことがありましたら保健医療課(TEL42-5619)までお問い合わせください。

平成19年2月診療分 1人当たり費用額

老人	退職	一般	安芸高田市	県平均
54,987円	26,248円	20,329円	16,954円	28,148円
63,877円	28,148円	16,954円	16,954円	28,148円

保健医療課 TEL 42-5619

献血

- とき・ところ
9月27日(木)
9:30~11:00 JA広島北部本店
13:00~15:30 JA吉田総合病院



認知症予防講演会

- とき・ところ
9月7日(金) 八千代町フォルテ
13:30~15:00



- テーマ
『認知症を理解し、地域で支えていくために』
講師：安芸太田町加計病院作業療法士 馬場 孝さん

HIV抗体検査

- とき 9月18日(火) 9:00~11:00
- 問合せと申込先：
広島県芸北地域保健所
TEL (082) 814-3181



断酒会

- 広島断酒ふたば会 中田克宣
TEL (082) 814-1874
- とき 9月17日(月)・28日(金)
例会 19:00~21:00
- ところ 吉田人権会館
※詳しい内容は、お問い合わせください。



【インフォメーション】健康あれこれ

たかみや湯の森 温水ウォーキングプール 健康教室

水中では腰や膝に無理な負担をかけることなく歩くことができ、普段使わない筋肉の回復や維持、増進を図ることができます。

腰痛・肩こりの軽減、予防コース(午前)

- とき 11月16日~12月28日 毎週金曜日
午前10時~11時 6回コース
- 対象 吉田地域の方
※希望者には無料で送迎があります。
※定員に余裕があれば対象地域以外からも参加できます。ただし、送迎はありません。

健康づくりコース(夜)

- とき 11月20日~1月15日 毎週火曜日
(12月11日、1月1日、8日以外)
午後7時~8時 6回コース
- 対象 市内全域

- 【申込期限】 10月16日(火)
- 【ところ】 たかみや湯の森温水ウォーキングプール
- 【定員】 17名(定員になり次第締切)
- 【参加費】 1,800円(温水プール利用料1回につき400円は別料金)
- 【申込先】 たかみや湯の森 TEL 59-0059

簡単クッキング

鶏の和風マリネ (183Kcal たんぱく質12.9g、脂肪11.2g)

- 【材料(4人分)】
鶏もも肉(200g)、酒(小さじ4)、みりん(小さじ4)、しょうゆ(小さじ4)、酢(小さじ2)、洋からし(小さじ2)、油(少々)、レタス(30g)、プチトマト(4個)
- 【作り方】
① 鶏もも肉は竹串で、数か所穴をあけておく。食べやすい大きさにそぎ切りにする。
② フライパンに油を熱し、①を入れてじっくりときつね色になるまで焼く。焼き色がついたら、フライパンの中の余分な油をふき取り、鶏肉を皿にあげる。
③ ②に酒、みりんを加え煮立て、しょうゆを加え、火を止め、酢と洋からしを加え②をつけ込む。
④ 味がなじんだら鶏肉と野菜を盛りあわせる。



【食のさんぽ道】

安芸高田市食生活改善推進協議会

私たち、食生活改善推進員(ヘルスマイト)は市民の皆さんが健康で明るい生活ができるようにお手伝い役をしています。学習したことを、ひとりでも多くの人にお伝えする事が私たちの役目です。

「健康は1・2・3の三拍子」
実践することは、難しいですが、できることを毎日続けていきたいと思います！毎日の生活に健康三拍子を取り入れて実践してみてください。

- 食事は、①朝②昼③夕
朝はしっかりと、夜は腹八分目に。
- 献立は、①主食②主菜③副菜
水分補給に汁物、牛乳、果物も忘れずに。
- ①主食(ごはん・パン・麺・いも)
- ②主菜(肉・魚・卵・大豆製品)
- ③副菜(野菜・小魚・海藻)

- 健康な体は、①栄養②運動③休養
3つそろって、①快食②快便③快眠
- 食中毒は、バイ菌を①つけない(よく洗う)
- ②増やさず(早く食べる)
- ③やっつける(よく加熱する)

【栄養】

げんきのみなもと

朝ごはんを食べ、脳がからみアップ！
朝ごはんを毎日食べていますか？

朝ごはんは、1日の生活にエンジンをかけるための活動源。しっかりと食べると頭も体もシャキッと、能率・集中力・敏しょう性が高くなります。朝ごはんをしっかりと食べないと、便秘がちになる、1日の生活のエンジンがかからない、間食がちになる、なんとなくだるい・疲れやすい・考えがまとまらずイライラしたり……。

また、生活習慣病へとつながる肥満にもなりやすくなります。朝ごはんをきちんと食べて、からだを脳をさまして、おなかの排便信号をスムーズに動かしましょう！朝ごはんはもちろんです、3度の食事をきちんととることが、健康づくりの第一歩です。

■忙しい朝におすすぬめ
忙しい朝に料理をつくる時間がない。そんな日はせめてコップ1杯の牛乳とバナナを。

- 手軽にできる朝食の献立
・食パンにハム、レタス、とろけるチーズをのせてトースト。
・ミックスベジタブル、トマト、ソーセージ、パスタをスープで煮込んで、実だくさんスープのできあがり。
・インスタントのスープに卵、ご飯を入れて雑炊に。

食生活のご相談は、保健医療課 栄養士にお問い合わせください。
(TEL 425619)

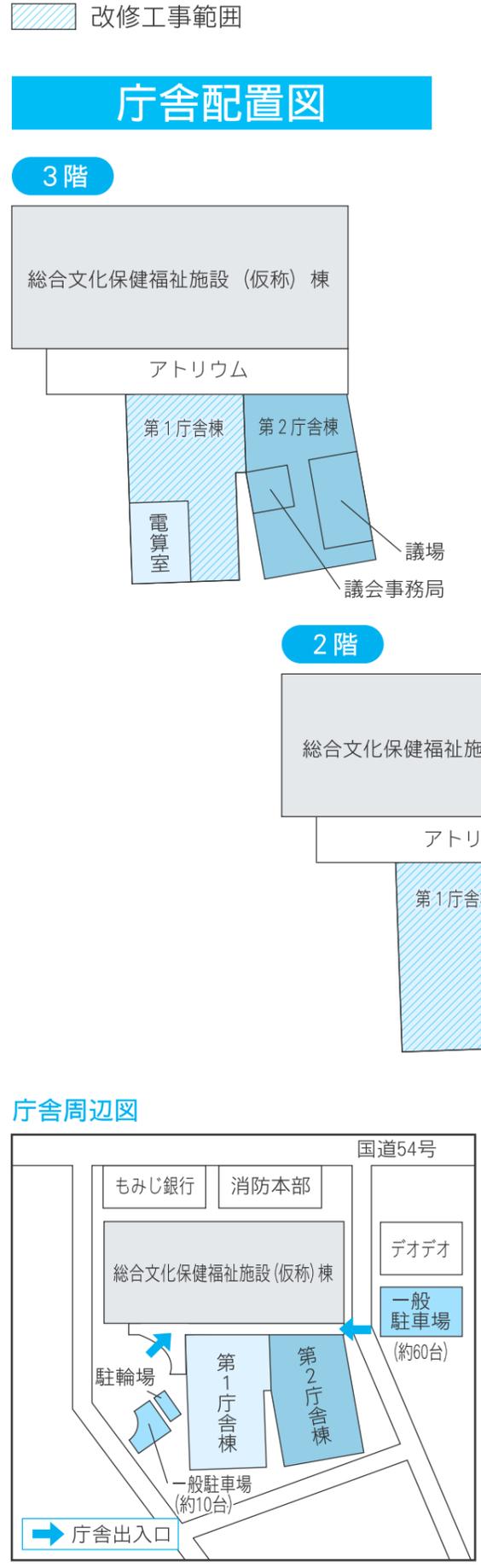
庁舎

市役所本庁の改装工事のため
9月から事務所が仮移転します

市役所本庁の整備は、11月の完成に向けて工事が進められています。これまで建設してきた市役所第2庁舎棟と総合文化保健福祉施設（仮称）棟がおおむね完成しました。これからは第1庁舎の改装工事に入ります。

第1庁舎の改装工事のため、現在、第1庁舎で業務を行っておりました、総務部（電算室を除く）、市民部（戸籍住民係を除く）、福祉保健部、会計課、議会事務局の事務所が、9月から新しくできた施設の中に移転します。また、ご利用いただける駐車場も一部かわります。市役所ご利用の皆さんには、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

※このたびの事務所の移転は、工事に伴う仮の引越しのため、全ての施設が完成した11月には再び事務所が移転します。再度、広報でお知らせします。



安全

66名の皆さんへ「地域安全推進員」の
委嘱状を交付しました

地域安全を推進していただく「地域安全推進員」の委嘱を行いました。安芸高田市防犯連合会長と安芸高田警察署長の連名により委嘱を受け任期は2年で、地域の防犯活動の中心的な役割を担っていただきます。地域安全推進員は市内各振興会が1名以上選出しており、犯罪や防犯の最新情報、これに対する対応策など、地域内で情報を共有する活動など、地域の皆さんが安全で安心して暮らせるよう行政や警察と連携した活動を行っていただきます。

今後は、地域安全推進員を中心に地域の防犯活動を進め地域の皆さんとの連携により、さらに安全で安心して暮らせる地域をつくってまいります。

- 吉田町（7名）
三川庚辰・河島信四・下甲英昭・朝胡美彦・有間恒夫・土居野薫・土井仁司
- 美土里町（8名）
三上正浩・中迫道男・佐々木祥文・面村隆司・加藤英伸・齋藤英二・的場 巖・泉正智代
- 高宮町（15名）
福田拓行・藤本悦志・永井光宣・持丸利行・武部康利・今井政規・塚本信明・圓佛輝雄・竹内孝之・松川晃三・平野弘則・加藤義範・岩岡凱士・京極卓士・下岡正宏
- 甲田町（15名）
石井是行・住吉二郎・中村道徳・國山浩海・田村 元・狩山芳彦・大久保紀子・木坂一恵・場正 要・永元公恵・平岡正美・宮本サトコ・山崎宅将・浅井澄夫・山本久雄
- 向原町（13名）
山本武臣・矢野俊雄・新田 巧・大久保敬三・冬梅 勇（指導員）・小田川茂樹・河本利治・國貞通男・倉田英治・是貞一義・竹村裕治・中村邦男・井上喜春（順不同）
- 八千代町（8名）
叶丸正己・川崎勝義・黒瀬輝三・田口信幸（指導員）・田中 豊・近末一郎・丸龜國昭・若林 圓

地域の防犯活動についてはお気軽に、「地域安全推進員」の皆さんに相談してください。

農業

暮らしと農の未来を語る
平成19年度安芸高田市集落営農推進大会開催

農業は本市の基幹産業です。しかし、今、農業を取り巻く情勢は非常に厳しくなっています。そこで、集落で共同して取組んでいる営農事例の発表や、集落間の交流を促進することを目的に、8月3日（金）美土里町の「桑田の庄」で第1回目の安芸高田市集落営農推進大会が開催され、市内の農業者や農業関係者約170人が参加しました。

児玉市長が「厳しい農業環境の中でも、どの様に農業を盛り上げていくかということについて、実のある大会にしたい」とあいさつ。

集落営農講座の後、高宮町細河内集落が共同で取組んでいるプロックリー栽培の発表。次に、高宮町向原興農会の農業機械共同利用の取り組み、最後に集落型農業法人である（有）桑田の庄の地域経営の事例発表が行われました。

午後からは、コーディネーターとして広島県立大学教授の野原建一氏を迎えてのパネルディスカッションが行われ、農業を推進していく上での課題やその解決のための支援策、



学校

個性にあった学校えらび

安芸高田市通学区域の弾力化による学校選択説明会を開催します。

学校教育課 ☎42・0360

この学校選択制度は、児童生徒の個性にあう学校を自ら選択できる制度です。

対象学年は、現在小学校4年生と6年生です。(来年度、小学校新5年生と中学校新1年生)
ただし、選択できる学校および受け入れ人数に制限があります。

この制度の説明会を開催します。対象学年でない保護者の方も参加できます。今後の参考にしてください。

■とき・ところ

9月26日(水)午後7時30分
教育委員会(第3分庁舎)2階会議室
9月27日(木)午後7時30分
甲田文化センターミューズ2階研修室
※問い合わせは、教育委員会学校教育課まで

選挙

安芸高田市の開票結果

平成19年7月29日執行参議院議員選挙

選挙管理委員会 TEL42-5611

参議院広島県選出議員選挙

(単位:票)

投票総数	17,653
有効投票数	17,058
無効投票数	595

	男	女	計
当日有権者数	13,116人	114,665人	27,781人
投票者数	8,384人	9,269人	17,653人
投票率	63.92%	63.20%	63.54%

(単位:票)

届出番号	候補者名	得票数
1	河野 美代子	2,808
2	福本 じゅんいち	301
3	よしなが ゆい	575
4	みぞて 顕正	6,220
5	佐藤 こうじ	6,355
6	藤本 さとし	799

参議院比例代表選出議員選挙

(単位:票)

投票総数	17,648
有効投票数	16,882
無効投票数	766

	男	女	計
当日有権者数	13,116人	14,665人	27,781人
投票者数	8,384人	9,266人	17,650人
投票率	63.92%	63.18%	63.53%

(単位:票)

届出番号	政党名	投票総数(ア+イ)	政党の得票総数(ア)	名簿登載者の得票総数(イ)
1	維新政党・新風	24.000	22.000	2.000
2	社会民主党	934.000	656.000	278.000
3	公明党	2,848.661	1,252.000	1,596.661
4	9条ネット	109.600	41.000	68.600
5	共生新党	13.000	7.000	6.000
6	日本共産党	669.523	600.000	69.523
7	国民新党	782.500	542.000	240.500
8	自由民主党	5,385.982	3,503.000	1,882.982
9	民主党	5,772.054	4,680.000	1,092.054
10	新党日本	191.000	131.000	60.000
11	女性党	151.672	122.000	29.672

お役立ち情報

- 市役所本庁 ☎42-2111(代)
(総務部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎 ☎42-5612(代)
(自治振興部) ☎47-4022
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎 ☎47-1201(代)
(建設部)
- 市役所第3分庁舎 ☎42-0049(代)
(教育委員会)
- 消防本部 ☎42-0931(代)
- 八千代支所 ☎52-2111(代)
- 美土里支所 ☎54-0311(代)
- 高宮支所 ☎57-0311(代)
- 甲田支所 ☎45-4111(代)
- 向原支所 ☎46-3111(代)

催し物

八千代の丘美術館
センターギャラリー企画展
芸術農園「四季の里」八千代の丘美術館
☎52・3050

■野呂山芸術村作家作品展
9月14日(金)～10月1日(月)
野呂山芸術村で製作を続ける若手作家3人の合同展
※開館時間は午前10時～午後5時(毎週火曜日休館)
※入場料 無料

第2回丹比地区

ふるさと祭り
丹比地区振興会第1支部
☎42・3236
(隅原支部長宅)
■とき 9月22日(土)
午前10時30分～
■ところ 吉田町多治比

旧丹比西小学校グラウンド・体育館
■内容 炎舞太鼓・餅つき実演販売・田楽・ビンゴゲーム他各種ゲーム(豪華賞品有)・ポン菓子・バザー(うどん他)・地元農産物販売・奉納神楽(夜)

2007広島県障害者ふれあいランド
広島県障害者支援室
☎(082)513・3162

障害のある人々に対する理解を深めるため、障害のある人々に対する福祉サービスを紹介するほか、製作した手工芸品や芸術作品の展示・即売並びにステージ発表などを行います。
また、会場内で障害のある人々の暮らしに関する相談も受け付けます。
■とき 9月28日(金)～30日(日)の3日間

■ところ 庄原市ふれあいセンター(庄原市西本町四丁目5-6)及び庄原シヨッピングセンター「シヨイフルナガエ」(庄原市西本町二丁目19-1)
■料金 入場無料

10月1日「法の日」
無料法律相談会
広島司法書士会
☎(082)221・5345
■とき 10月1日(月)
午前10時～午後3時

■ところ 安芸高田市社会福祉協議会(老人福祉センター)1階会議室
■相談内容
○不動産、商業、法人などの登記と供託手続きについて
○クレジット・サラ金などの多重債務問題について
○その他裁判手続きなど司法書士の職務範囲内に関する相談全般

いきいき健康福祉まつり

安芸高田市高齢者福祉大会

高齢者福祉課 ☎42-5618

長い間社会に尽くしてこられた高齢の皆さんに、感謝と敬意を表し、長寿のお祝いをするとともに、楽しい祭りの中から健康と福祉の大切さを考えます。

■とき 10月6日(土)
午前10時～午後3時30分

■ところ 田園パラッツォ

■内容
・正司歌江さんの講演
演題「笑いと涙と希望の人生ドラマ」
・健康相談
・子ども田楽
・子ども神楽
・食事バザーなど



安芸高田市吉田文化創造センター運営委員会主催事業
初秋のシャンソンコンサート

～銀巴里歌手が癒しの歌声を～



■とき 9月8日(土)
開場18:00 開演18:30
■ところ 安芸高田市吉田文化創造センター
■出演 山縣明久(シャンソン歌手)
為保直子(ピアノ)
■料金 中学生以上1,500円
(当日券1,800円)

※チケットは、市内各教育分室並びに八千代の丘美術館にてお買い求めください。

お役立ち情報

募集



07年度経営革新塾 商工観光課

☎47・4024

経営革新計画の一般的な講義と、受講生それぞれの経営革新計画作成、演習などを行います。

■とき
9月4日(火)、6日(木)、11日(火)、13日(木)、18日(火)、20日(木)、25日(火)、27日(木)
※時間は午後6時30分～9時

■場所
市役所第1分庁舎1階

■対象
30人

自社の現状や課題を見極めたい方／自社の業績をアップさせたい方／自社の経営の向上を図りたい方／経営革新計画の具知事承認を目指す方／経営革新計画の推進で悩んで

いる方
■講師 中小企業診断士、安芸高田市商工会経営指導員
■受講料 5,000円

平成19年度自衛官募集 自衛隊可部募集案内所

☎(082)815・3980

■2等陸・海・空士
資格▼18歳以上27歳未満

●受付期間 8月1日～9月14日(女子は9月7日まで)

■防衛大学校学生
資格▼高卒(見込含)21歳未満

■防衛医科大学校学生
資格▼高卒(見込含)21歳未満

■看護学生
資格▼高卒(見込含)24歳未満

■陸上自衛官(看護)
資格▼看護師免許と、保健師・助産師免許を持つ者(見込含)で36歳未満

●受付期間 9月7日～28日

※募集要項・パンフレットを本庁・各支所に設置しています。

ホームページでも確認できます。

自衛隊広島地方協力本部
http://www.mod.go.jp/pco/hiroshima/

健康と福祉



休日・夜間当番医

〔休日〕午前9時～午後6時

9月2日(日)
こだま整形外科医院(吉田町)
〔整形外科〕☎43・2800

9月9日(日)
竹本外科胃腸科医院(八千代町)
〔外科胃腸科〕☎52・3656
児玉眼科医院(吉田町)
〔眼科〕☎42・0226

9月16日(日)
平原内科医院(吉田町)
〔内科〕☎42・0446

9月17日(祝)
井上内科医院(吉田町)
〔内科〕☎42・0005

9月23日(日)
徳永医院(甲田町)
〔内科外科〕☎45・2032

9月24日(祝)
児玉医院(八千代町)
〔内科〕☎52・2511

9月30日(日)
沢崎外科(吉田町)
〔外科〕☎42・3431

環境と生活

環境と生活

請求を忘れていませんか
広島県社会援護室
☎(082)513・3036

■対象者
平成17年4月1日(基準日)で、恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金などを受け方(戦没者などの妻や父母など)がない場合、三親等内親族(順番あり)の方。

■請求期間
平成20年3月31日まで
※請求期間内に請求しないと、時効により特別弔慰金を受け権利が消滅します。

サンフレッチェ広島ユース

9月 練習予定

■は吉田サッカー公園
■は吉田運動公園

練習

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※練習時間は午後4時～7時。
※練習予定は変更になる場合があります。吉田サッカー公園にご確認ください。
(吉田サッカー公園 TEL42-1600)

〔休日・夜間〕24時間対応 高田地区休日夜間救急診療所 (吉田総合病院)(吉田町)

〔救急診療所〕☎42・0636

※都合により変更になる場合があります。出かける前に医療機関へお問い合わせください。

旧軍人・軍属、遺族等援護相談会

広島県社会援護室

☎(082)513・3036

恩給関係、援護関係などの受給資格、請求手続きなどのご相談をお受けします。

■とき・ところ
9月12日(水) 芸北地域事務所
9月26日(水) 備北地域事務所
時間は午前10時～午後3時
※県庁社会援護室(本館5階)の援護・恩給相談コーナーでは、月曜日から金曜日まで、毎日ご相談を承っています。

市営住宅入居者を募集します

市営住宅入居者の募集を行います。

■募集住宅名
○公営住宅 所得制限(上限)あり

住宅名	所在地	広さなど	戸数
殿前住宅	八千代町下根	3DK	1戸
夕日ヶ丘住宅	甲田町高田原	3DK	1戸

※制限項目や立地条件などは、事前にお問い合わせください。

※申し込みに必要な書類などは申し込み先に用意しています。

■申し込み期限 9月14日(金)午後5時(必着)
■問い合わせ、申し込み先
建設部管理課住宅係または各支所業務管理課まで

被爆二世健康診断が実施されています

広島県被爆者・毒ガス障害者対策室

☎(082)813・3116

■対象者
両親のいずれかが原子爆弾被爆者であり、次のいずれかに該当する広島県内(広島市を除く)に居住する方。
広島被爆にあつては、昭和21年6月1日以降に生まれた方。
長崎被爆にあつては、昭和21年6月4日以降に生まれた方。

■申込方法
社会福祉課または各支所に用

意してある専用はがきに必要な事項を記入し、県庁被爆者・毒ガス障害者対策室へ直接申し込んでください。広島県のホームページからも電子申請によって申し込みできます。

■申込期間
平成20年1月15日(火)まで

※消印有効

■実施期間
平成20年2月29日(金)まで

■検査費用 無料

9月の相談

安全相談 暮らしの安全相談など
■とき/月曜～金曜8:30～17:00
■相談員/安全推進室職員
■ところ・問い合わせ/安全推進室 TEL42-1143

消費生活相談 商品購入契約のトラブルや架空請求など
■とき/毎週水曜日9:30～16:30
■相談員/消費生活相談員
■ところ・問い合わせ/安全推進室 TEL42-1143

子育て相談 子育てに対する悩みがあったら
■とき/月曜～金曜8:30～17:00
■相談員/家庭児童相談員
■ところ・問い合わせ/社会福祉課 TEL42-5615

暮らし・心配ごと 心配ごと相談・行政相談・人権相談
〔吉田〕
■とき/6日(木)・20日(木)10:00～15:00
■ところ・問い合わせ/吉田人権会館 TEL42-2826

〔高宮〕
■とき/11日(火)・25日(火)18:00～20:00
■ところ・問い合わせ/たかみや人権会館 TEL57-1330
■とき・ところ/20日(木)市役所高宮支所
28日(金)エコミュージアム川根
いずれの日も時間は9:00～12:00

■問い合わせ/社会福祉協議会高宮支所 TEL57-1899

〔八千代〕
■とき/3日(月)・18日(火)13:00～15:00
■ところ/八千代保健センター
■問い合わせ/社会福祉協議会八千代支所 TEL52-2976

〔美土里〕
■とき・ところ/6日(木)山村開発センター
20日(木)北生公民館
いずれの日も時間は9:00～12:00

■問い合わせ/社会福祉協議会美土里支所 TEL54-0018

〔甲田〕
■とき/10日(月)・24日(月)13:30～15:30
■ところ/ふれあいセンターこくだ
■問い合わせ/社会福祉協議会甲田支所 TEL45-4939

〔向原〕
■とき/25日(火)9:00～11:00
■ところ/向原若者センター
■問い合わせ/社会福祉協議会向原支所 TEL46-2230

行政相談日 国の機関へ苦情や意見などがあったら
〔高宮会場〕
■とき/15日(土)10:00～15:00
■ところ/たかみや人権会館 ■相談員/行政相談委員
※吉田(6日・20日)、甲田(24日)、向原(25日)、八千代(18日)の行政相談は「暮らし・心配ごと」の相談と併設です。

■問い合わせ/総務課 TEL42-5611

弁護士相談 予約制。弁護士が相談に応じます。
■とき/9月19日(水)13:00～16:00
■ところ/吉田老人福祉センター
■予約/9月3日から

■問い合わせ/社会福祉協議会 TEL42-4074
■とき/10月3日(水)13:00～16:00
■ところ/吉田老人福祉センター
■予約/9月18日から

■問い合わせ/社会福祉協議会 TEL42-4074

ひきこもり相談 事前連絡必要・予約制・秘密厳守
■とき/26日(水)13:30～15:30
■ところ・問い合わせ/芸北地域保健所保健課
TEL(082)814-3181

犬・猫の引き取り

市民生活課 TEL.42-5616または各支所市民生活課

9月5日(水) 9:30/市役所本庁 10:00/向原支所
9月13日(木) 9:00/高宮支所
9:30/来原コミュニティセンター
10:00/美土里支所
10:50/八千代B&G海洋センター
11:35/甲田支所
9月19日(水) 9:30/市役所本庁 10:00/向原支所

お役立ち情報

お知らせ

各種訓練・講座のお知らせ

広島北部地域職業訓練センター
☎(0824)62-8500

9月から始まる講座

■9月から始まる講座
パソコン教室(20日間コース)・Access基本操作コース・監督者訓練第4科(安全作業のやり方)・中間管理職研修(コミュニケーション能力向上研修)・介護支援専門員受験準備講座・介護事務講座・日商簿記2級取得講座・日商簿記3級取得講座・短期園芸コース
■委託訓練 緑化メンテナンス技能講習・販売スタッフ講習
定員になり次第、受付締切り。(開催日・時間・定員・受講料などは直接ご確認ください。)

全国一斉子どもの人権110番強化週間
広島法務局三次支局

広島法務局と広島県人権擁護委員連合会では、「いじめ」問題など、子どもたちが発する信号をいち早くキャッチし、その解決に導くための専用電話相談「子どもの人権110番」を常時開設しています。9月17日から23日までは、全国一斉強化週間とし、相談時間を延長して電話相談に応じます。

専用電話番号

0120-007-110

相談時間

9月17日(月)～21日(金)
午前8時30分～午後7時
9月22日(土)、23日(日)
午前10時～午後5時

個別労働紛争解決は総合労働相談コーナーへ

広島労働局総務部企画室
☎(082)221-9296

解雇、配置転換、賃下げ、退職勧奨、いじめなど労働問題に関する労働者や事業主からのご相談を、専門の相談員が面談あるいは電話でお受けします。

広島労働局総合労働相談コーナー

☎(082)221-9296

■広島北総合労働相談コーナー
☎(082)812-2115

労災に関する相談を受け付けています

(財)労災保険情報センター広島事務所
☎(082)242-7891

(財)労災保険情報センター(RICC)では、厚生労働省の委託を受けて、労災医療、労災補償などの労災保険制度全般のご相談をお受けしています。相談は無料で、秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

図書館からのお知らせとおすすめの本

吉田図書館

【おはなし会】

9月20日(木)午前10時30分～午前11時
吉田公民館2階和室

【吉田図書館休館のお知らせ】

吉田図書館は、新図書館移転準備のため8月31日をもって休館します。(休館中でも本の返却はできます) 11月3日に、安芸高田市立中央図書館としてオープンしますので、ご期待ください。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

八千代図書館

【おはなし会】

9月8日(土)午前11時～午前11時30分

【読書会】

9月8日(土)午後1時30分～午後3時30分
※いずれも八千代人権福祉センター研修室

【移動図書館さわやか号】

刈田地区 9月19日(水) 根野地区 9月20日(木)

【奇蹟は自分で起こす】

鈴木秀子(すずきひでこ)/著(海竜社)
人生という荒波を泳ぎ切るために、心・身体・頭・気をどう使うか、どう行動したらよいかを示唆してくれます。ところどころ逸話をちりばめ、わかりやすく書かれています。

美土里図書館

【移動図書】

9月20日(木)北・生桑地区
9月27日(木)横田・本郷地区

【月光を歩く本】

竹下育男(たけしたいくお)/写真・文(インデックス・コミュニケーションズ)
さまざまな色の空や風景のもとで輝く月たち。その表情の豊かさに、時間を忘れて見入ってしまう写真集です。

田園パラッツォ図書館

【移動図書】

9月27日(木)佐々部・川根地区
9月28日(金)船木・佐々部(信木)羽佐竹・来木地区

【おはなしタイム】

9月8日(土)午前10時30分～ 田園パラッツォ

【宮本常一「忘れられた日本人」を訪ねて】
別冊太陽編集部/編(平凡社)
戦前から高度成長期まで、生涯16万キロにわたって日本各地をフィールドワークし続けた民俗学者宮本常一。「日本人とはなにか」の答えをもとめて、庶民の視点と足で集めた記録。生誕百年を記念して、日本が誇る宮本常一の生涯と業績が紹介されています。

甲田図書館

【移動図書】

9月7日(金)・9月21日(金)
小田小学校 午後1時5分～午後1時35分
小原保育所 午後4時～午後4時30分
ケアハウス甲田 午後4時30分～午後5時

【かみしばい会】

9月15日(土) ミュース 午後2時～午後3時

【女ですもの】

内田春菊(うちだしゅんきく)・よしもとばなな/著(ポプラ社)
内田春菊とよしもとばななによる対談集。恋愛、結婚、子ども、家族…。女性が直面する大きな問題を、ざっくばらんに語り合う。「あなたの人生は、あなたのもの。」勇気がわいてくる一冊です。

向原図書館

【だんごむし】

布村昇(ぬのむらのぼる)/指導 寺越慶司(てらこけいじ)/絵(株式会社フレーベル館)
だんごむしは、ひなたやみずびたしのところに、ながくいるのはにがてです。みんなのいえのまわりでもさがしてみましよう。

結核予防週間

9月24日～9月30日は結核予防週間です。日本は世界の中でも結核まん延国とされ、年間約3万人の人が新たに患者になり、2千人以上の方が結核で死亡しています。

結核の初期症状は風邪とよく似ています。せきやたんが2週間以上続いたら、必ず医療機関を受診しましょう。また生後6か月までに、必ずBCG接種を受けましょう。保健医療課 ☎42-5619

およろこび



吉田町 渡利友哉(男)	新川羽空(男)
渡利杏菜(女)	岩見莉々夏(女)
下田ひな(女)	八千代町 日南倫子(女)
小川結衣(女)	高宮町 上本綺華(女)
沖田莉緒(女)	甲田町 近末拓夢(男)
青崎凧紗(女)	富野井りま(女)
藤井悠香(女)	向原町 多賀夏織(女)
山中佳亮(男)	

敬称略

おくやみ

吉田町 藤通 静夫 81歳	平本 五郎 77歳
高畠 昭子 72歳	難波 正城 72歳
服部 シズカ 95歳	吉岡 イチノ 102歳
立川 秀人 83歳	丸山 松江 87歳
田坂 隆子 82歳	甲田町 住吉 節江 79歳
倉本 洸 74歳	國本 ヨシエ 90歳
濱田 ヨシコ 93歳	井上 介壯 79歳
入迫 玉子 58歳	向原町 小野 信行 76歳
松浦 ミツ子 93歳	折重 トミエ 85歳
土居 徳惣 92歳	藤川 敏行 80歳
塚本 カズエ 86歳	三上 富士恵 50歳
八千代町 三木 武雄 94歳	笹岡 芳枝 89歳
空本 敏人 92歳	畠岡 ヨシエ 92歳
美土里町 宮本 勇 79歳	上田 敏男 88歳
川上 富士子 88歳	有平 弘幸 73歳
高宮町 地川 ミキエ 74歳	

敬称略

※このおよろこびとおくやみは掲載を承認された方のみ掲載しています。市外で届けられた方で名前の掲載を希望される方は、企画課☎42-5612までご連絡ください。

市の人口

総人口	33,103人 (33,472人)
男	15,887人 (16,117人)
女	17,216人 (17,355人)
世帯数	13,233世帯 (13,161世帯)

■平成19年8月1日現在
※()の数字は、前年同月数値

9月の納税

国民健康保険税4期

納期限 10月1日



現吉田小学校でおこなわれた大相撲の巡業。写真は横綱鏡里の土俵入り(昭和29年4月16日吉田町吉田)

炭を大八車で持ち帰るところ(昭和10年頃高宮町来木)